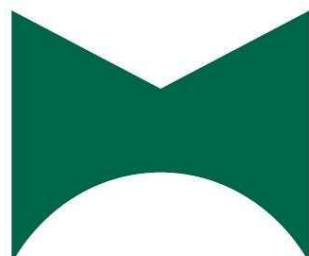


# 第2次 山都町総合計画

## 実施計画編



令和4年度～6年度

熊本県山都町

# 目次

## 実施計画の概要

1. 実施計画策定の目的	4
2. 実施計画の構成と期間	4
3. 実施計画の対象事業	4
4. 山都町復興計画（熊本地震・豪雨災害）	5

## 実施計画

【政策体系別事業明細】	6
-------------	---

### カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

#### 基本方針1 地域で支えあう福祉の実現

(1) 子育て環境の整備、充実、発信	6
(2) 高齢者・障がい者福祉の充実	9
(3) 体力づくりの推進	11

#### 基本方針2 充実した教育・学習機会の提供

(1) 山都町民としての誇りの醸成	12
(2) 学校教育環境の向上	13
(3) 生涯学習の機会提供	15
(4) 食育・地産地消の充実	17

#### 基本方針3 全ての住民の人権が尊重されるまちづくりの推進

(1) 人権教育・啓発の機会提供	18
(2) 男女共同参画の実現	19

### カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

#### 基本方針1 農村集落の機能強化

(1) 農村集落の維持	20
-------------	----

#### 基本方針2 「山の都」の基幹産業である農林業等の振興

(1) 農林業等の基盤強化	22
(2) 有害鳥獣対策	24
(3) 森林資源を活かした産業振興	25
(4) 農林産物を活かした地域ブランド化・6次産業化の推進	26

#### 基本方針3 「山の都」の資源を活用した観光まちづくりの推進

(1) 観光の受入体制の強化	27
(2) 観光メニューづくりの推進	29

#### 基本方針4 にぎわいのある「山の都」の形成

(1) 九州中央自動車道の整備に伴うまちづくり	31
-------------------------	----

(2) 商店街のにぎわいづくり	32
(3) 起業支援、企業誘致	33
カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり	
基本方針1 防災や安全対策の実現	
(1) 消防・防災・危機管理対応の強化	34
(2) 防犯・交通安全・消費者保護対応の強化	36
基本方針2 健康づくり体制及び医療体制の維持、強化	
(1) 健康づくり体制の強化	38
(2) 医療機能の維持	40
基本方針3 社会基盤の整備及び利活用の促進	
(1) 道路網・水道等の社会生活基盤整備	41
(2) 公共交通の確保・維持	48
(3) ユニバーサルデザインの推進	49
(4) 地域情報化施策の推進	50
基本方針4 豊かな自然環境の保全、活用	
(1) 自然環境及び生活環境の保全	51
(2) 地球温暖化対策、循環型社会形成	53
(3) 再生可能エネルギーの推進	54
カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり	
基本方針1 住民主体の地域づくりの推進	
(1) 自治振興区による地域づくりの推進	55
(2) 地域づくり・まちづくり団体等の育成	56
基本方針2 移住・定住の促進	
(1) 住環境整備	58
(2) 空き家対策	59
(3) 定住支援の仕組みづくり	60
基本方針3 「山の都」で育まれた歴史・文化の保全	
(1) 身の回りに溢れる地域資源（文化財等含む）の再認識と活用	62
(2) 地域文化の維持・伝承	63
(3) 芸術文化の振興	64
基本方針4 「山の都」らしい魅力ある景観づくりの推進	
(1) 自然・風土と調和した景観づくりの推進	65
カクゴ5 効果的な行財政運営	

基本方針 1	行財政運営の効率化と具体的な財政支出の縮減、事務事業の 評価・見直し	66
基本方針 2	人事評価制度の導入、職員の意識変革	67
基本方針 3	行政情報の適正な管理	68
基本方針 4	行政財産の適正な管理	69
基本方針 5	住民参画、情報公開、広報・広聴の充実の推進	70

## 実施計画の概要

### 1 実施計画策定の目的

この実施計画は、令和6年度を目標年度として策定した第2次山都町総合計画「基本構想」、「基本計画」に基づき、令和4年度から令和6年度までの3年間に実施を予定している施策・事業を総合的かつ計画的に推進することを目的に策定するものです。

本計画に示した事業は、基本構想及び基本計画を効果的に推進するために必要な施策・事業で、毎年度の予算編成の指針としています。

事業期間は3年とし、事業の進捗状況、財政状況及び社会的・経済的諸条件の変化等を踏まえ毎年度の計画見直しを行います。

### 2 総合計画の構成と期間

**基本構想** 本町の現状と特性等を踏まえ、町の基本理念、将来像及び基本目標を、5つのカクゴで示しています。

【期間】：10年間（平成27年度～令和6年度）

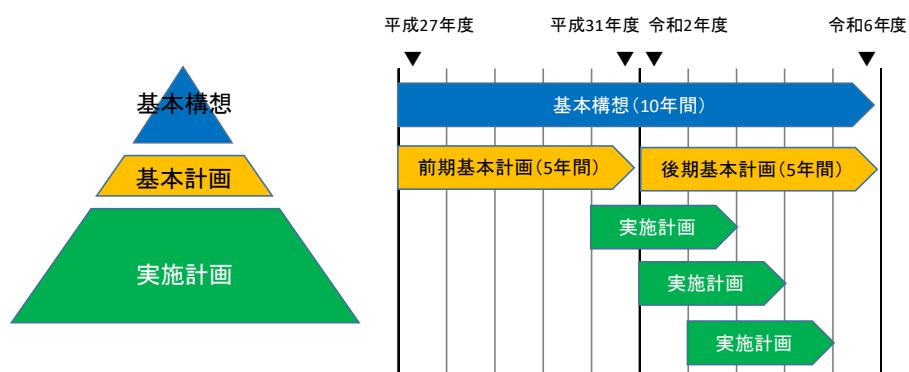
**基本計画** 基本構想で示した5つのカクゴに基づき、重点的に取り組む主要な施策について、数値目標等を掲げています。

【期間】：前期5年間（平成27年度～平成31年度）

後期5年間（令和2年度～令和6年度）

**実施計画** 基本計画に掲げた施策を年度別に具体化し、現実の財政運営の中で実施する事務事業を示しています。

【期間】：3年間 毎年見直しを行います。



### 3 実施計画の対象事業

実施計画の対象事業は、第2次山都町総合計画の基本構想に示す基本理念

及び将来像を実現するために必要な事業のうち次に掲げるものを対象とします。

- ①第2次山都町総合計画に掲載の各主要事業
- ②普通建設事業（工事、用地買収、物件補償のほか、基本設計、測量調査委託などの建設事業に関連する経費を含む）のうち、全体事業費が30,000千円を超える事業
- ③「山都町復興計画（熊本地震・豪雨災害）」から継続している事業のうち、令和4年度以降も引き続き実施が見込まれる事業
- ④現在直面している課題達成のために必要と思われる事業

#### 4 山都町復興計画（熊本地震・豪雨災害）

平成28年4月に発生した熊本地震及び6月の集中豪雨により被災した社会インフラ・産業基盤等々の復旧、被災者への支援や地域産業の再生、さらに町民生活の更なる安定を目指し、今後の取り組むべき主要な施策や具体的な事業を取り纏めた「山都町復興計画（平成28年度～平成31年度）」においては、『計画期間後も必要な事業については、総合計画・後期基本計画の実施計画事業において継続して取り組む』と位置づけていることから、平成31年度末時点で未完了となった災害復旧事業等を本計画内へ位置付け、早期完了を目指すとともに、その財源確保については、経常経費の削減及び行財政改革推進等々により全庁的に取組みつつ、山都町の更なる発展の礎づくりを目指していくこととします。

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 1 地域で支えあう福祉の実現

基本施策	1 子育て環境の整備、充実、発信	関係課名	福祉課・健康ほけん課
基本施策の取組	<p>を整備します。</p> <p>てしやすい環境づくりを推進していきます。子どもの成長を見守る町内の連携体制を強化し、必要ときに相談・対応できる担当人員や専門人員等を確保します。</p> <p>町」等について、積極的に発信します。</p> <p>いと願う夫婦の希望を叶えるため、2016(平成28)年度から特定不妊治療費の助成を開始し、その前段階の治療である一般不妊治療者にも、2020(令和2)年度から費用助成をはじめます。</p>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・次世代育成支援行動計画(地域における子育て支援評価)A・B評価の割合	62.1%(R1)	49.6%	↘	70.0%
・3歳児虫歯保有率	11.50%	16.50%	↘	現状維持
・3歳児の体格 太りざみ・太りすぎ(カウプ指数)の割合	38.50%	17.90%	↗	25%以下

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	母子保健事業(幼児健診)		4214	R4	1,679	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	1,679	0	0	0	1,679
健康ほけん課		04 — 01 — 02 — 075	R6	1,679	0	0	0	0	1,679
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
1歳児、2歳児、4歳児とその保護者			内科医、歯科医による診察 保健師、栄養士による個別指導 歯科衛生士によるブラッシング指導 必要に応じて療育相談(医療機関への委託による実施)			乳幼児及び幼児の健康の確保及び増進を図る むし歯予防強化を図る。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	母子保健事業(妊婦・乳幼児健診)		4203	R4	1,679	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	1,679	0	0	0	1,679
健康ほけん課		— — —	R6	1,679	0	0	0	0	1,679
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
妊婦健診の助成申請をした妊婦、4か月児、7か月児、1歳6か月時、3歳児			内科医、歯科医による診察 保健師、栄養士、歯科衛生士による個別指導 必要に応じて療育相談(医療機関への委託による実施)			妊婦及び乳幼児の健康の保持増進を図る。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	特定不妊治療費助成事業		4211	R4	250	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	250	0	0	0	250
健康ほけん課		04 — 01 — 02 — 075	R6	250	0	0	0	0	250
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
不妊治療を受ける夫婦(要綱に定める要件を満たした者)			特定不妊治療費(体外受精または顕微鏡受精)に要する費用の一部を助成する。(最大5万円/回、年3回、通算6回まで)			対象夫婦の経済的負担軽減を図る。			

4	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	一般不妊治療費助成事業		4237	R4	250	0	188	0	0
事業主管		予算科目		R5	250	0	188	0	62
健康ほけん課		4 — 1 — 2 — 75	R6	250	0	188	0	0	62
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
不妊治療を行う夫婦(要綱に定める要件を満たした者)			一般不妊治療に要する費用の一部を助成する。(一夫婦につき上限5万円)			対象夫婦の経済的な負担を軽減する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)	5216	R4	28,124	9,374	9,374	0	9,376
	R5		28,124	9,374	9,374	0	9,376	
	事業主管	予算科目	R6	28,124	9,374	9,374	0	9,376
福祉課	03 — 02 — 01 — 058							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
屋間家庭に保護者のいない小学校就学児童とその保護者		放課後児童クラブ運営主体(主に保護者会)に対し、補助金を交付(R3:7クラブ)			対象児童が授業の終了後に施設を利用して適切な遊び及び生活の場を与えるため。また、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6	ひとり親家庭等医療費助成事業	5207	R4	1,440	0	720	0	720
	R5		1,440	0	720	0	720	
	事業主管	予算科目	R6	1,440	0	720	0	720
福祉課	03 — 02 — 01 —							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
ひとり親家庭等の父又は母及びその者に扶養されている児童又は父母のいない児童		対象者からの医療費の申請に基づき、月末に給付			ひとり親家庭等の医療費の一部を助成することにより、生活の安定と福祉の向上を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7	出産祝金事業	5223	R4	5,400	0	0	0	5,400
	R5		5,400	0	0	0	5,400	
	事業主管	予算科目	R6	5,400	0	0	0	5,400
福祉課	03 — 02 — 01 —							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
本町に住所を有する出生児の父又は母		出生届提出時の申請に基づき給付、住所要件により給付対象とならない場合は誕生祝金として給付。第1子30,000円、第2子50,000円、第3子100,000円、第4子以降200,000円			誕生を祝し、健やかな成長を願うとともに、町民の福祉の増進に寄与する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8	子ども医療費助成事業	5224	R4	32,400	0	1,838	0	30,562
	R5		32,400	0	1,838	0	30,562	
	事業主管	予算科目	R6	32,400	0	1,838	0	30,562
福祉課	03 — 02 — 01 —							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内に住所を有する満18歳に満たない児童の保護者		対象児童の治療に要した医療費の全額を負担する。			医療費が発生しないことにより、早期治療を促し、子どもの健康を維持する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9	子育て支援センター事業	5249	R4	6,192	2,064	2,064	0	2,064
	R5		6,192	2,064	2,064	0	2,064	
	事業主管	予算科目	R6	6,192	2,064	2,064	0	2,064
福祉課	3 — 2 — 7 — 611							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
妊産婦や就学前児童		各種講座や情報誌の発行、子育て相談、体験の場を提供する。			子育てを行う保護者を支援する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10	病後保育室事業	5250	R4	6,287	1,729	1,729	0	2,828
	R5		6,287	1,729	1,729	0	2,828	
	事業主管	予算科目	R6	6,287	1,729	1,729	0	2,828
福祉課	3 — 2 — 7 — 612							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
1歳児から小学校3年生までの児童		病気やけがの回復期の児童を一時的に保育する。また、蘇陽、清和地区においてもニーズがあれば開設する。広報、乳幼児健診等の機会を通じて広く施設及び事業について周知する。			保護者の子育て及び就労の両立を支援し、子育てしやすい環境の整備を図る。			



事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11	保育サービス事業(延長保育・一時保育)	5251	R4	1,500	500	500	0	0	500
	事業主管		予算科目	R5	1,500	500	500	0	0
	福祉課	3 — 2 — 1 — 58	R6	1,500	500	500	0	0	500
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
就労等のため、子どもの面倒を見ることのできな い保護者		延長保育：閉所時間後の18:30から19:00まで 保育時間を延長し実施する。 一次保育：施設(園等)利用許可のない児童の保 育を一時的に実施する。			多様な保育ニーズに対応することで、保護者の就 労機会の確保を支援する。				

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12	多子世帯(第3子以降)の保育料・副食費 の無償化	5252	R4	0	0	0	0	0	0
	事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0	0
	福祉課	— — —	R6	0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
保育園等に登園する第3子以降の園児の保護 者		県事業の規定に準じ、対象となる園児(第3号認 定園児)の保育料(副食費含む)を軽減する。 (年間約2,500千円減額)			多子世帯の経済的支援を行うことで、子育てしや すい環境を創出する。				

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 1 地域で支えあう福祉の実現

基本施策	2 高齢者・障がい者福祉の充実	関係課名	福祉課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者や障がい者の生活支援ニーズに対応したサービス提供体制の構築や、地域ケア会議による自立支援に向けたケアマネジメントの推進、見守り体制の構築など安心して暮らせる基盤づくりに取り組みます。</li> <li>・高齢者や障がい者が仕事や社会活動に参加できるような活躍の場をつくり、生きがいを持ち生活するとともに、地域の人との交流を深めながら地域づくりに貢献する機会を確保します。</li> <li>・社会福祉協議会、民生委員、老人クラブ団体等との連携を図り、誰もが地域の中で生活できる協力体制を確立します。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
・介護予防運動サポーター養成数	106人	51人	200人

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	生活支援体制整備事業		介護	R4	15,300	5,891	2,945	0	0
事業主管		予算科目		R5	15,300	5,891	2,945	0	6,464
福祉課		5 — 3 — 4 —		R6	15,300	5,891	2,945	0	6,464
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地域の高齢者・30地区福祉会・町内学校・老人クラブ			シルバーヘルパー、福祉員、民生委員等、各種団体のスキルアップのための教育・活動PR、地域資源マップの作成や小学校と連携し、介護体験学習、ボランティア体験等を開催			地域における高齢者の見守り体制の再構築・住民主体の健康づくりや介護予防に向けた取組の強化・生活支援の担い手の育成			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	地域生活支援事業(障がい者福祉)		5231	R4	14,398	5,180	2,417	0	1,812
事業主管		予算科目		R5	14,398	5,180	2,417	0	4,989
福祉課		03 — 01 — 03 — 048		R6	14,398	5,180	2,417	0	4,989
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内に居住する障がい者等、障がい児の保護者又は障がい者等の介護を行う者			相談支援事業、地域生活支援センター事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付事業、移動支援事業、日中一時支援事業、自動車運転免許取得改造事業、訪問入浴サービス事業等の提供			障がい者等が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援する。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	障害者住宅改造助成事業		5233	R4	900	0	450	0	0
事業主管		予算科目		R5	900	0	450	0	450
福祉課		03 — 01 — 03 — 048		R6	900	0	450	0	450
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
本町に住所を有するもので、要介護高齢者、65歳未満である重度身体障害者・知的障害者であって、前年における世帯の生活中心者の所得額が7万円以下の世帯			住宅改造を検討している対象者の生活状況を把握し、対象となる改造箇所について、改造費用を助成する。			在宅生活を送る障害者の自立促進と、寝たきり予防又は支援者の負担軽減を図る。			

4	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	自立支援医療費(厚生医療・育成医療)助成事業		5241	R4	26,640	13,320	6,660	0	0
事業主管		予算科目		R5	26,640	13,320	6,660	0	6,660
福祉課		03 — 01 — 03 — 048		R6	26,640	13,320	6,660	0	6,660
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
手術、透析等を行う町民			受給資格を満たした町民に対し、受給者証を発行し、医療機関窓口での負担を軽減する。			町民の医療費の負担軽減を図る。			

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
5	重度心身医療費助成事業に関すること		5243	R4	30,000	0	15,000	0	0	15,000	
	事業主管		予算科目		R5	30,000	0	15,000	0	0	15,000
	福祉課	03 — 01 — 03 — 048		R6	30,000	0	15,000	0	0	15,000	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】					
身体障害者手帳1級・2級、精神手帳1級、療育手帳A1・A2のいずれかに該当する町民			医療機関窓口において負担した医療費のうち、対象者の申請に基づき、一定金額を超える医療費を助成する。			受給資格を満たした重度の障害を持つ町民の医療費負担を軽減する。					

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
6	障害者自立支援給付費		5229	R4	599,306	299,653	149,826	0	0	149,827	
	事業主管		予算科目		R5	599,306	299,653	149,826	0	0	149,827
	福祉課	03 — 01 — 03 — 048		R6	599,306	299,653	149,826	0	0	149,827	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】					
身体障害者、知的障害者、精神障害者、法律で定める難病患者			居宅介護、短期入所、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、施設入所、生活介護、必要介護、相談支援、補装具等のサービスを受けることができるよう支給決定の判断を行う。			障がい者が自立した日常生活を送ることができるよう、必要なサービスが受けられる体制をつくる。					

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
7	老人クラブ活動支援事業		5109	R4	10,264	766	766	0	0	8,732	
	事業主管		予算科目		R5	10,264	766	766	0	0	8,732
	福祉課	03 — 01 — 05 — 406		R6	10,264	766	766	0	0	8,732	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】					
山都町老人クラブ			山都町老人クラブが行う各種事業活動に要する費用の一部を助成する。			高齢者の生きがいづくりと健康の保持増進を図り、福祉の増進に寄与する。					

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 1 地域で支えあう福祉の実現

基本施策	3 体力づくりの推進	関係課名	生涯学習課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブへの加入を促進するため、行政、町スポーツ推進委員、町体育協会等の関係団体と連携し、指導者の確保や育成に努めます。</li> <li>・各種スポーツ教室・大会、町民運動会など町民がスポーツに親しむ機会の充実を図ります。</li> <li>・スポーツ優秀選手の育成や種目の競技力の向上・発展のため、環境の整備や活動を支援します。</li> <li>・身近な場所でスポーツ、レクリエーション活動が楽しめるよう、学校施設の開放や、既存施設の点検・整備により活用を図ります。</li> <li>・避難所など防災施設になることに加え、気軽に親しみやすく利用できる施設の環境整備を行います。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・総合型地域スポーツクラブの加入者数	153人	93人	➡	200人
・スポーツ等合宿誘致	0件	0件	➡	5件/年

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	各種スポーツ振興事業		12131	R4	2,114	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	2,114	0	0	0	2,114
生涯学習課		09 — 05 — 01 — 212	R6	2,114	0	0	0	0	2,114
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民、スポーツ推進委員、山都ふれあいスポーツクラブ			各種スポーツ振興事業(町民スポーツ大会、支部体協対抗駅伝大会等)実施、スポーツ推進委員の研修、総合型担当会議、上益城郡体育協会担当者会議(推進員報酬・旅費)			町民の健康維持増進、体力向上、スポーツ推進委員の資質向上を図る。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	スポーツ教室及び合宿誘致事業		—	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	100	0	0	0	100
生涯学習課		— — —	R6	100	0	0	0	0	100
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民、中・高校生、スポーツ関係者			各種団体との協議によりスポーツ教室を開催。スポーツ施設の整備、充実を図る。			スポーツ優秀選手の育成や種目の競技力の向上・発展を図る。合宿先としての誘致により地域経済の発展を目指す。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	山都町中央グラウンド周辺整備事業		12120	R4	942,855	464,800	0	455,200	1,027
事業主管		予算科目		R5	1,264,860	534,800	0	525,200	240
生涯学習課		09 — 05 — 5 — 749	R6	600,000	304,800	0	295,200	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全町民、施設利用者、防災時の救援隊(警察、消防、医療、自衛隊等)			交付金やスポーツ振興助成金等活用し、公園(カントリーパーク)の整備を行う。 ◎ 公園整備 内訳 R4:公園施設整備 7,355千円 R5:公園施設整備 110,360千円 R6:公園施設整備 540,000千円 ◎ 体育館整備 内訳 R4:建築工事 870,500千円 R5:建築・外構工事 1,089,500千円 ◎ 園内道路整備 内訳 R4:道路改良 65,000千円 R5:道路改良 65,000千円 R6:道路改良 60,000千円			各種大会や合宿の誘致を推進し、各種スポーツの振興を図るとともに、大規模災害時の車中泊、野営等(一次避難地)、防災拠点施設として自衛隊等の宿营地として活用する。			

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 2 充実した教育・学習機会の提供

基本施策	1 山都町民としての誇りの醸成	関係課名	学校教育課・生涯学習課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊富な資源を持つ「山の都」の魅力子どもはもとより大人が享受できる環境をつくり、「『山の都』に暮らせてよかった」「『山の都』にずっと居たい」「一旦町外へ出たとしても、『山の都』に帰ってきたい」「『山の都』の役に立ちたい」と思える子どもの育成や郷土に誇りをもつ住民意識の醸成を図ります。</li> <li>・地域の歴史や文化を学び、次の世代への伝承や地域外へ宣伝できる人材を育成します。</li> </ul>		

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・「山都町が好き」と回答した生徒数	82.9%(R1)		—	90.0%

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	小中学生総合学習事業		11132	R4	4,830	2,415	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	6,000	3,000	0	0	3,000
学校教育課		02 — 01 — 26 — 779		R6	8,000	4,000	0	0	4,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内の小学生及び中学生			小中学校の総合的学習の時間を活用し、SDGsに関する学習、農業に関する体験学習及び地域理解学習の実施、及び、山都町の有機農産物を使用した学校給食の実施を、事業者へ委託して実施。			SDGsと有機農業のつながりや町の有機農産物等の活用について学習し、体験活動も行いながら町内小中学生の愛郷心を育み、有機農業への関心を高め、将来の山都町を担う人材育成へつなげる。			

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 2 充実した教育・学習機会の提供

基本施策	2 学校教育環境の向上	関係課名	山の都創造課・生涯学習課・学校教育課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「知・徳・体」のバランスを踏まえ、将来の糧となる学力向上を図ります。</li> <li>・学校校舎の施設改修や修繕、老朽化している校舎等の大規模改修等を計画的に実施し、学校環境の向上に努めます。</li> <li>・令和2年度から始まる新学習指導要領により開始されるプログラミング学習や小学校の英語教育についてパソコンやタブレットの導入及び環境整備、指導者の研修など必要な対応を行います。</li> <li>・国際社会に対応できる広い視野と感性を持つ青少年を育成するために、ALTを配置し英語教育を推進します。</li> <li>・いじめや不登校等の未然防止と解消に向け、支援員を配置し学校、家庭、地域と連携して取り組みます。</li> <li>・道徳教育において「熊本の心」等の効果的な活用や、様々な体験活動、読書活動などを通じ道徳性を育成します。</li> <li>・矢部高校で教育を受けられる環境が、「山の都」の将来に、極めて重要な役割を果たしている事を認識し、特色・魅力ある高校づくりを支援します。</li> </ul>		

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・小中学校児童生徒へのタブレットPC導入	—	843台	➡	1人1台導入

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	矢部高校応援プロジェクト(山の都創造課分)		9213	R4	5,600	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	5,600	0	0	0	5,600
生涯学習課		02 — 01 — 21 —	586	R6	5,600	0	0	0	5,600
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
・町内外(県外含む)の中中学生 ・矢部高校生			矢部高校の魅力化をはかり、地域内の入学者増、地域外からの入学者を確保する。 高校の意向に沿った応援プロジェクトの実施、大学との連携事業の実施(委託料)			町内外から生徒募集を行い、入学者を増やすことで高校の活性化と存続を図る。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	矢部高等学校進学者支援事業(経済的支援)		12106	R4	6,774	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	6,774	0	0	0	6,774
生涯学習課		09 — 04 — 11 —	582	R6	6,774	0	0	0	6,774
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
矢部高校生徒の保護者や矢部高校・教育振興会			入学支度金助成、教科書購入助成、下宿助成、バス通学助成、教育振興会助成、矢部高校活性化助成			矢部高校への進学者を増やす、生徒の充実した学校生活を応援する。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	特別支援教育支援事業		11121	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
学校教育課		09 — 1 — 3 —	177	R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
特別支援教育に関わる教職員、児童生徒			関係機関との連携及び研修等により特別支援教育を必要とする児童生徒に対する理解啓発を図る。(会議時費用弁償、講師謝金等)			児童生徒の自立と社会参加を支援する。			

4	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	学校ICT環境整備事業		11130	R4	37,645	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	37,645	0	0	0	37,645
学校教育課		09 — 02 — 03 —	01 — 621	R6	37,645	0	0	0	37,645
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内各小中学校、児童生徒			令和2年度の文科省GIGAスクール構想により、ネットワーク整備、備品購入等を行い、全児童生徒へ学習環境の整備を行った。今後、ICT支援員の配置により、ICT教育の推進を図る。(通信費、タブレットリース料、支援員人件費)			プログラミング教育に対応し、情報教育を充実させる。			

5	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	基礎学力保証事業		11157	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
学校教育課		— — —		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内各小中学校、児童生徒			小学校・中学校訪問により、学校運営・指導力の改善を図る。(総合訪問・経営訪問・指導訪問)			学校教育の充実振興、教育水準の向上、児童・生徒の学力向上を支援する。			

6	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	教育環境整備事業		11128	R4	37,911	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	37,911	0	0	0	37,911
学校教育課		9 — $\frac{2}{3}$ — 1 — 621		R6	37,911	0	0	0	37,911
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内各小中学校、児童生徒			小中学校の校舎や施設備品等の管理、必要な教材等の整備を行う。			学校運営の改善を図る。			

7	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	複式学級教育支援事業		11158	R4	12,299	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	12,299	0	0	0	12,299
学校教育課		9 — 2 — 2 — 193		R6	12,299	0	0	0	12,299
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内各小中学校、児童生徒			町内の複式学級へ支援員を配置する。			複式学級の学習及び学校生活の支援を行う。			

8	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	外国語教育・外国語青年教師招致事業		11111	R4	12,832	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	12,832	0	0	0	12,832
学校教育課		9 — 1 — 7 — 181		R6	12,832	0	0	0	12,832
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内各小中学校、児童生徒			英語助手としてALTを配置することにより、異文化、国際理解へと繋がり、国際感覚を養える機会を創出する。教科書以外のことも学ぶことができ、学習意欲の向上にも繋がる。			より良い英語学習の場を提供する。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 2 充実した教育・学習機会の提供

基本施策	3 生涯学習の機会提供	関係課名	生涯学習課・学校教育課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館の充実を図り、「本」と触れ合う機会と場を提供するとともに、研修会や講演会、映画上映会など生涯学習の拠点として有効活用を図っていきます。</li> <li>・ 「パソコン教室」「いきいき大学」「女性学級」「和光教室」「そよ風学級」など町民のニーズに応えながら各種講座の充実を図ります。</li> <li>・ 各自治振興区や地域で自主的に行われている世代間交流の取組を支援します。</li> <li>・ 図書館、中央公民館、地区公民館を中心として生涯学習の場の創出と情報提供を行うとともに、指導者の育成に努めます</li> <li>・ 青少年健全育成町民会議と連携しながら、家庭・学校・地域・行政が一体となって青少年の健全な育成のため多様な取組を実施します。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
・ 世代間交流事業の開催地区数	22地区/年	16地区/年	22地区/年
・ 町立図書館の貸出冊数	60,128冊/年	52,508冊	78,000冊/年
・ 移動図書「わくわく号」の利用者数	2,758人/年	1,824人/年	3,500人/年

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	公民館事業(いきいき大学、女性学級、そよかぜ学級)	12221	R4	1,379	0	0	0	1,379
	事業主管		予算科目	R5	1,379	0	0	0
	生涯学習課	09 — 04 — 02 — 205	R6	1,379	0	0	0	1,379
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町民		学習の場(いきいき大学、女性学級、和光教室、そよかぜ学級)の提供、各種講座の開催内訳(講師謝金、費用弁償等)			住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2	山の都創造ファンド(コミュニティ活性化)事業	12113	R4	0	0	0	0	0
	事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0
	生涯学習課	02 — 01 — 22 — 619	R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
自治公民館、地区集会所を利用する全町民・町外者		地域コミュニティの維持向上に資する設備及び備品の整備等への支援を行う。(対象への補助金交付)			本町の防災拠点施設の強化並びに地域のコミュニティ活動の推進を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3	一次避難所機能強化支援事業【熊本地震復興交付金 創意工夫事業分】	12145	R4	0	0	0	0	0
	事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0
	生涯学習課	02 — 01 — 23 — 630	R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
施設を管理する集落又は自治会		指定避難所に非難する前に一時的に利用する避難場所の要援護者の受け入れに必要な施設の機能強化や防災資機材の整備に要する費用の一部を支援 (対象への補助金交付)			大規模災害時に身を守るため。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4	青少年健全育成町民会議	12114	R4	650	0	0	0	650
	事業主管		予算科目	R5	650	0	0	650
	生涯学習課	09 — 04 — 2 — 205	R6	650	0	0	0	650
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民、矢部地区各公民館支部、清和子ども会、蘇陽地区各支部、町内小中高生		各支部へ助成金を交付し、推進大会や講演会等を開催する。			感性豊かな青少年の育成を目指す。			



事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	世代間交流支援事業	12146	R4	1,150	0	0	0	0	1,150
	事業主管		予算科目	R5	1,500	0	0	0	0
	生涯学習課	9 — 4 — 2 — 205	R6	1,500	0	0	0	0	1,500
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
山都町全域の子どもから高齢者まで		公民館支館実施の世代間交流事業に係る費用の助成			青少年の健全育成と高齢者の生きがい対策を図る				

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6	図書館管理事業	12147	R4	23,256	0	0	0	0	23,256
	事業主管		予算科目	R5	23,256	0	0	0	0
	生涯学習課	9 — 4 — 10 — 207	R6	23,256	0	0	0	0	23,256
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
図書館を利用する町民		図書館の運営及び、管理、図書等の購入			町民に読書を通じて豊かな心を育み、様々な知識や興味を満たしていく。				

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7	移動図書運営事業	—	R4						
	事業主管		予算科目	R5	事業費は 事業名【図書館管理事業】 事業番号【12147】に含む				
	生涯学習課	9 — 4 — 10 — 207	R6						
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
高齢者や遠隔地利用者		移動図書わくわく号の運営			図書館まで出向く機会が少ない方へ読書等の機会を提供する。				

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 2 充実した教育・学習機会の提供

<b>基本施策</b>	<b>4 食育・地産地消の充実</b>	<b>関係課名</b>	学校教育課
基本施策の取組	・教育、福祉分野が連携し、保育園や学校において、食育や子どもの生活習慣病予防対策を実施します。 ・給食の食材に対する地元産食材の割合を可能な限り引き上げ、子どもの町産食材に対する意識の定着を図ります。		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
給食の食材費に占める町産食材費の割合	18.9%	20.5%		20.0%

【事務事業】

(千円)

	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
1	食育及び学校給食運営事業		11129	R4	17,470	0	0	0	17,470
	事業主管	予算科目		R5	17,470	0	0	0	17,470
	学校教育課	09 — 02 — 03 — 194	R6	17,470	0	0	0	0	17,470
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内各小中学校、児童生徒			学校給食及び学校給食を活用した食に関する指導の実施（消耗品、備品購入他）			学校における食育の推進を図る。			

	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
2	地元産食材活用事業		—	R4	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目		R5	0	0	0	0	0
	学校教育課	— — —	R6	0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
庁内小中学校、児童生徒			学校給食の食材への町産食材の使用割合を高める。			児童生徒の町産食材への関心を高め、地域理解等を深めていく。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 3 全ての住民の人権が尊重されるまちづくりの推進

<b>基本施策</b>	<b>1 人権教育・啓発の機会提供</b>	<b>関係課名</b>	福祉課・生涯学習課・学校教育課
基本施策の取組	・思いやりの気持ちを持ち、自分自身の問題と捉え、主体的な行動につなぐことができる子どもを育成します。 ・あらゆる世代に人権学習・研修の機会を提供し、差別をなくす行動へとつなげます。 ・「山の都」の各種団体・企業・学校等に対して、人権学習の機会を提供すると共に、人権尊重に関する啓発を図ります。		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
人権学習の開催回数	3回/年	0回/年	➡	現状維持

【事務事業】

(千円)

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	人権教育啓発推進事業	12108	R4	3,086	0	0	0	0	3,086
	事業主管	予算科目		R5	3,086	0	0	0	3,086
	生涯学習課	09 — 04 — 04 — 201		R6	3,086	0	0	0	3,086
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全町民・教職員等			人権講演会等の開催、成人学級、子ども会学習、日本語教室、太鼓教室等、山都町同和教育推進協議会への助成			様々な人権問題について、正しい知識を持ち、あらゆる差別の撤廃に向け、住民一人ひとりが主体的に行動する。			

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ1 「山の都」の未来に光をあてる人づくり

基本方針 3 全ての住民の人権が尊重されるまちづくりの推進

<b>基本施策</b>	<b>2 男女共同参画の実現</b>	<b>関係課名</b>	<b>福祉課</b>
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性別の関係なく互いを尊重し、それぞれの個性と能力を十分に発揮できるまちの実現を図ります。</li> <li>・女性の積極的な社会参画の推進を図ります。</li> </ul>		

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
自治会や地域活動で男女平等と感じる人の割合	21.0%	26.3%		60.0%

## 【事務事業】

(千円)

	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1	男女共同参画に関すること		5217	727	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	727	0	0	0	727
福祉課		03 — 01 — 01 — 046		R6	727	0	0	0	727
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全住民、事業者			山都町男女共同参画計画に基づき施策を展開 (懇話会報酬・旅費、評価及び検証による事業進捗管理)			男女が共に仲良く、自分らしく、手をたずさえて生 きられる社会の実現			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 1 農村集落の機能強化

基本施策	1 農村集落の維持	関係課名	農林振興課・企画政策課
基本施策の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者の雇用や就農資金等、就農支援に係る相談体制の充実を推進します。</li> <li>・農林業の後継者や新たな担い手育成等を図り、農村集落への永住者確保を支援します。</li> <li>・自立し、経営感覚に優れた農林業の経営者を育成します。集落営農、農地の利用集積を推進し、地域の将来を考え、主体的に農地を守る意識を醸成します。</li> </ul>			

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
・集落営農組織の設立数	6組織	8組織	累計10組織
・人・農地プランにおける農地集積面積	1000.3ha	1,037.8ha	1000ha

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	山都町集落営農推進事業	7101	R4 600	0	0	0	0	600
	事業主管	予算科目	R5 600	0	0	0	0	600
	農林振興課	05 — 01 — 03 — 092	R6 600	0	0	0	0	600
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
集落営農を推進する集落		集落営農を検討する関係者に説明と申請手続きや事業実施の支援をする。 (対象への補助金交付 1組織30万円×2組織)			農業経営の安定と集落環境の保全を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2	農業後継者就農交付金交付事業	7147	R4 2,500	0	0	0	0	2,500
	事業主管	予算科目	R5 4,000	0	0	0	0	4,000
	農林振興課	05 — 01 — 03 — 092	R6 4,000	0	0	0	0	4,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
新規就農(親元就農、独立・自営就農に限る)した方で、町が定める交付要件を満たした認定新規就農者又は認定農業者		就農交付金の交付			農業後継者の育成と確保を行い、主産業である農業の持続的かつ安定的な発展を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3	農業研修生受入れ事業	7146	R4 1,276	0	0	0	0	1,276
	事業主管	予算科目	R5 1,400	0	0	0	0	1,400
	農林振興課	5 — 1 — 3 — 18	R6 1,400	0	0	0	0	1,400
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
新規就農(独立・自営就農、親元就農、農業法人雇用)を目指し、国が定める農業次世代人材投資事業の交付要件を満たした農業研修生		新規に就農を希望する者に農業研修を実施する。 山の都地域しごとセンターへの委託			実践的な農業研修機会の提供を通じ、地域農業の担い手となる人材を育成・確保することを目的とする。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4	新規就農者育成総合対策(経営開始資金)	7143	R4 10,500	0	10,500	0	0	0
	事業主管	予算科目	R5 4,500	0	4,500	0	0	0
	農林振興課	5 — 1 — 25 — 529	R6 4,500	0	4,500	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
新規就農(独立・自営就農に限る)した方で、国が定める交付要件を満たした認定新規就農者		就農直後の経営確立を支援するための資金を交付する。			次世代を担う農業者に成長してもらう。			

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	耕作放棄地解消事業		7414	R4	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目		R5	100	0	100	0	0
	農林振興課	5 — 1 — 3 — 92		R6	100	0	100	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
耕作放棄地に作付け・耕作する方で、県が定める交付要件を満たした担い手(認定農業者等)			解消面積に応じて補助金を支払う。			新たに発生する耕作放棄地が隣接農地に及ぼす排水等の悪影響を防止するため、隣接耕作者や耕作希望者を対象とする。			

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 2 「山の都」の基幹産業である農林業等の振興

基本施策	1 農林業等の基盤強化	関係課名	農林振興課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優良農地の維持、強化を図り農地環境の改善を支援するとともに、無農薬、減農薬栽培等の環境保全型農業を推進し、安心・安全な農産物生産を支援します。</li> <li>・畜産の経営体質を強化し、低コストで生産性の高い安定した畜産経営を推進します。</li> <li>・耕種農家と畜産農家の連携により、堆肥生産・活用の体制づくりを推進します。</li> <li>・継続的かつ計画的な森林管理、保育や間伐等により森林資源の健全育成を支援します。</li> <li>・漁協と連携を図り、山女魚（ヤマメ）等の放流事業による、内水面漁業を振興します。</li> </ul>		

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・日本型直接支払制度事業取組面積	3,841ha	3,779ha		3,800ha
・圃場整備率	13.2%	13.2%		14.8%

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	事業主管	予算科目								
	日本型直接支払制度事業		7121 7150 7151 7109	527,280	263,640	131,820	0	0	131,820	
	農林振興課	5 — 1 — 6 —	463 241 519							
	事業主管		予算科目	R4						
	事業主管		予算科目	R5						
	農林振興課	5 — 1 — 6 —	463 241 519	R6	527,280	263,640	131,820	0	0	131,820
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
(1号事業)地域の農業者及び地域住民や団体で構成される組織 (2号事業)協定締結集落(農業生産活動者) (3号事業)複数の農業者又は複数の農業者及び地域住民等で構成される任意組織			農業・農村の多面的機能の発揮のための地域の共同活動や農業生産活動を継続する活動、自然環境保全に資する農業生産活動等に対して支援を行う。 (対象への補助金交付)			地域の共同活動、中山間地域等における農業生産活動、自然環境の保全に資する農業生産活動により農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図る				

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	事業主管	予算科目								
	有機農業推進事業		7149	3,093	0	0	0	0	3,093	
	農林振興課	05 — 01 — 3 —	92							
	事業主管		予算科目	R4						
	事業主管		予算科目	R5						
	農林振興課	05 — 01 — 3 —	92	R6	3,500	0	0	0	0	3,500
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
有機農業協議会 有機農産物生産者 小中学生			対象への補助金交付 協議会員:113人(R3) 活動内容:講演会、現地研修他 学校給食有機米差額負担			有機農業協議会の活性化、有機農業のPR推進 有機農業者の技術向上、学校給食における有機農産物の利用拡大				

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	事業主管	予算科目								
	特殊農産物植栽事業		7153	484	0	0	0	0	484	
	農林振興課	05 — 01 — 3 —	92							
	事業主管		予算科目	R4						
	事業主管		予算科目	R5						
	農林振興課	05 — 01 — 3 —	92	R6	469	0	0	0	0	469
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
二人以上の農業者若しくは林業者又は農林業団体			新植や改植、補植に係る苗木代の一部を補助する。			山都町の特産である栗や柚子等の振興を図る。				

4	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	事業主管	予算科目								
	指定牛助成事業		7111	600	0	0	0	0	600	
	農林振興課	05 — 01 — 04 —	236							
	事業主管		予算科目	R4						
	事業主管		予算科目	R5						
	農林振興課	05 — 01 — 04 —	236	R6	600	0	0	0	0	600
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
山都町に居住する育成牛飼養者			優良な育成牛の選定を行い町指定牛として認定し、優良な牛を決められた期間自家保留 (対象への補助金交付)			山都町の畜産振興を図る。				

5	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	家畜導入事業		7112	R4	4,019	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	4,019	0	0	0	4,019
農林振興課		05 — 01 — 04 — 236		R6	4,019	0	0	0	4,019
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
畜産経営規模拡大を行う者				肉用育成雌牛を新たに導入する費用を補助			畜産経営の規模の拡大を図る。		

6	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	農家の自力復旧支援事業		7306	R4	2,000	0	1,000	0	1,000
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
農林振興課		02 — 01 — 23 — 633		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
被災農地受益者				平成28年熊本地震の影響により被災を受けた農地について、農家自らが復旧するための経費を支援する。 (対象への補助金交付)			農家の自力での復旧を目指す。		

7	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	大矢野原演習場周辺障害防止事業		7308	R4	49,863	49,863	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	52,899	52,899	0	0	0
農林振興課		05 — 01 — 24 — 526		R6	61,000	61,000	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
大矢野原演習場を流域に持つ水路受益者				大矢野原演習場を流域に持つ水路について、用水不足が発生しているため、演習場内外の調査を行い因果関係が確認できれば、用水不足対策工事を行う。(R4:事業実施予定)			水路を整備することにより、農地の荒廃を防止するとともに環境の保全を図る。		

8	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	農業基盤整備事業(町単)		7302	R4	3,500	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	5,000	0	0	0	5,000
農林振興課		05 — 01 — 09 — 251		R6	5,000	0	0	0	5,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
町内の農業団体及び農業者				農道舗装または、水路を整備される農業者に対し補助金を交付する。			農地の荒廃防止、維持管理節減効果を図る。		

9	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	林業基盤整備事業		7221	R4	5,000	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	5,000	0	0	0	5,000
農林振興課		5 — 2 — 2 — 696		R6	5,000	0	0	0	5,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
2名以上の農林業団体				対象が申請する林業基盤整備事業に対し補助金を交付する。			既設の森林管理道及び森林作業道の維持修繕並びにそれらの新規開設		



## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 2 「山の都」の基幹産業である農林業等の振興

<b>基本施策</b>	<b>2 有害鳥獣対策</b>	<b>関係課名</b>	<b>農林振興課</b>
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有害鳥獣対処のため計画的な防護柵の設置や捕獲・駆除により、被害を防止します。</li> <li>・捕獲した有害鳥獣の肉等の利活用を推進します。</li> <li>・有害鳥獣捕獲に係るICTを活用した実証実験を通じて、被害軽減のための活用を検討します。</li> </ul>		

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・有害獣による農地、林地被害面積	15.69ha(参考値)	17.19ha	↘	19.1ha
・有害獣による農産、林産物被害金額	10,191千円	12,255千円	↘	8,074千円

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
	有害鳥獣被害防止対策事業		7212	17,000	0	0	0	0	17,000
	農林振興課	05 — 02 — 02 — 130		17,000	0	0	0	0	17,000
	誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
	町内在住且つ町内に農地を有する者		電気柵等の被害防除器具購入に対する1/2補助を行う。			農林産物の被害を低減し、営農意欲の向上を図る。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
	鳥獣処理加工施設整備事業		7203	5,216	0	0	0	0	5,216
	農林振興課	05 — 02 — 15 — 602		5,216	0	0	0	0	5,216
	誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
	狩猟免許取得者及びジビエ消費者		狩猟等により捕獲されていた有害獣について、これまで廃棄されていたものを処理し流通を可能とする。適正に処理された肉を新たな地域資源として有効活用する。			狩猟者の意欲向上と鳥獣被害対策効果を向上させる。獣肉の有効活用により地域活性化へ繋げる。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 2 「山の都」の基幹産業である農林業等の振興

<b>基本施策</b>	<b>3 森林資源を活かした産業振興</b>	<b>関係課名</b>	<b>農林振興課</b>
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係事業者の商品開発等を支援し、森林資源のサイクル(循環)を目指します。</li> <li>・間伐材等の有効活用を促進します。</li> <li>・森林環境贈与税を活用し、公共施設への町産材の導入や住宅等への利用拡大、宣伝の強化を図ります。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・林地伐採面積	300.94ha	315.74ha	➡	350ha

【事務事業】

(千円)									
1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業		7202	R4	2,129	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	2,150	0	0	0	2,150
農林振興課		5 — 2 — 2 — 130	R6	2,150	0	0	0	0	2,150
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
森林所有者			地域における自伐林業グループなどの活動組織が実施する森林の公共の保全管理や森林資源の利用等の取り組みを支援する。			侵入竹林や倒木を整理することにより、経済的な山林へ整備させる。また、その取り組みを通じて自己所有林への関心を高め、その後の継続的な管理を促す。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	森林整備事業		7217	R4	19,305	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	20,000	0	0	0	20,000
農林振興課		5 — 2 — 2 — 130	R6	20,000	0	0	0	0	20,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内に人工林を所有する者			森林資源の造成を促進する森林整備事業に対し、補助金を交付する。			水源の涵養や自然環境の保全などの森林が保有する公益的機能の増進を図る。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 2 「山の都」の基幹産業である農林業等の振興

<b>基本施策</b>	<b>4 農林産物を活かした地域ブランド化・6 次産業化の推進</b>	<b>関係課名</b>	<b>農林振興課・山の都創造課</b>
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有機農業や地元産材など、産地・産品のブランド化(他産地との差別化)を図り、農林水産物の高付加価値化を進めます。</li> <li>・農林業の6次産業化により農家の所得向上を図り、経営改善を推進します。</li> <li>・JA、森林組合等の関係機関と連携し、地域での農林業サポート(補佐)体制を強化し、「山の都」一体となった、販売促進、販路拡大、市場価値の向上を図ります。</li> <li>・地域との連携を強化し、農家民泊、農家レストランをはじめとしたグリーンツーリズム(地域の自然と文化、人々との交流をありのままに楽しむ余暇形態)を推進します。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・有機農産物販路拡大事業による新規取引先	5社	7社		累計10社

【事務事業】

(千円)

事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1 農産物ブランド化推進事業	7148	R4 4,000	0	0	0	0	4,000
	事業主管	予算科目	R5 3,000	0	0	0	3,000
	農林振興課	5 — 5 — 3 — 92	R6 2,000	0	0	0	2,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
農業者、消費者		生産者と消費者との距離を縮める、農産物のブランド化を通した一連の事業化、農産物等販売事業体の設立又は支援(ブランド化協議会への補助金交付)			山都町の農産物の認知度を高め、ひいては農業者の所得向上に努める。		

事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2 山都町有機JAS認証補助金交付事業	7158	R4 2,935	0	0	0	0	2,935
	事業主管	予算科目	R5 3,200	0	0	0	3,200
	農林振興課	5 — 1 — 3 — 92	R6 3,400	0	0	0	3,400
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
町内に住所を有し、新規または継続して有機JAS(有機農産物の生産行程管理者)の認証を受けた者		有機JAS認証に係る経費を補助する。 ・新規取得者 補助率10/10(5名程度) ・継続取得者 補助率8/10(55名程度)			有機JAS認証の定着と取得拡大を図り安心安全の農業を推進するとともに、認証取得者数を維持・増加させることで引き続き「有機農産物の認証登録事業者数日本一のまち」であり続ける。		

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 3 「山の都」の資源を活用した観光まちづくりの推進

基本施策	1 観光の受入体制の強化	関係課名	商工観光課
<p>基本施策の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会の体制強化を促し、観光のワンストップ(地域と外部をつなぐ)窓口、情報発信の一元化等の機能を明確化します。また、住民や民間団体、企業等の多様な関係者と連携し、地域の資源を活かした観光地域づくりを推進します。</li> <li>・観光振興を牽引する団体、企業等を育成し、観光客の受け入れ態勢強化を支援します。</li> <li>・アウトドアメーカー(野外活動関連商品取り扱い事業者)等の民間企業と連携した宣伝、民間企業の主体的な取組を支援します。</li> <li>・海外誘客等を踏まえ、民間を含む広域的な観光連携を活かした事業展開を図ります。</li> <li>・指定管理者等の民間活力により、観光施設の維持管理を図るとともに、観光施設の老朽化対策や観光地にふさわしい景観整備を行います。</li> </ul>			

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・外国人観光客数	3,720人/年	14人/年	👉	10,000人/年
・広域連携事業数	5事業	5事業	➡	5事業
・観光案内拠点数	4施設	4施設	➡	5施設

【事務事業】

(千円)										
事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1 広域的な観光連携推進(ジャパンエコトラック)	9130	R4	0	0	0	0	0	0		
		R5	0	0	0	0	0	0		
	06 — 01 — 03 — 148	R6	0	0	0	0	0	0		
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】					
アウトドアに関心がある山都町への観光客		ジャパンエコトラック阿蘇実行委員会への負担金の支出により、自転車コースやトレッキングなど同じ環境資源を持つ地域で連携した観光の取り組みを強化し、全国へのPRを展開する。			山都町への誘客につなげる。					

事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
2 清和文楽新作制作事業	9161	R4	22,500	0	0	0	12,500	10,000		
		R5	10,000	0	0	0	7,500	2,500		
	6 — 1 — 3 — 148	R6	0	0	0	0	0	0		
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】					
山都町民、山都町への観光客、清和文楽の担い手(後継者)		清和文楽新作制作実行委員会(文楽の里協会、文楽保存会、町、教育委員会、熊本県)を組織し、口語体での表現や斬新な演出等にチャレンジする。有名なアニメや映画などをもとにした新作を制作する。			町内への誘客促進や担い手の確保を目指し、地域の活性化に繋げる。清和文楽の更なる魅力を引き出すと共に、若者や外国人など新たなファン層の獲得を図る。					

事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
3 観光施設の維持・強化に関すること	9133	R4	53,000	0	0	0	0	53,000		
		R5	50,000	0	0	0	0	50,000		
	06 — 01 — 04 — 426	R6	50,000	0	0	0	0	50,000		
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】					
町民及び町外施設利用者		施設の修繕、改修工事等を実施する。 内訳 R4:修繕:10件、工事2件 R5:修繕:10件、工事3件 R6:修繕:10件、工事3件			利用者に安全、安心、快適な空間を提供する。					

事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
4 観光施設の指定管理者による維持管理・強化発展に関すること	9132	R4	81,914	0	0	0	0	81,914		
		R5	81,914	0	0	0	0	81,914		
	06 — 01 — 04 — 426	R6	81,914	0	0	0	0	81,914		
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】					
指定管理者		指定管理施設11施設について、指定管理協定を締結し、施設の管理を委託(各施設の管理委託料)年度終了後には担当による監査を実施する。			民間業者による「公の施設でのサービス向上」および「町の経費縮減」を目的とする。併せて、指定管理施設の効率化と利益率の上昇を図る。					

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
5	インバウンド対策事業 (清和文楽新作制作事業:再掲)	—	R4	22,500	0	0	0	12,500	10,000
	事業主管	予算科目	R5	10,000	0	0	0	7,500	2,500
	商工観光課	6 — 1 — 3 — 148	R6	0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
外国人観光客		清和文楽新作について、外国人も鑑賞可能な取り組みを実施する。			受入体制(施設整備、接客、案内等のサービス)の整備、多言語化による情報発信の充実				

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
6	山都町観光案内拠点整備事業 「道の駅整備事業」の一部として実施	—	R4	0	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目	R5	0	0	0	0	0	0
	商工観光課	6 — 1 — 5 — 750	R6	0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
町民、観光客、通過客		山都町の豊富な観光資源を観光客に案内できる拠点を整備する。			町内回遊や広域連携エリア内の回遊を促す体制づくり				

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
7	観光インフォメーション整備事業	—	R4	5,460	0	0	0	5,460	
	事業主管	予算科目	R5	3,960	0	0	0	3,960	
	商工観光課	— — —	R6	3,960	0	0	0	3,960	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
山都町観光協会		山の都創造課との連携(観光情報発信業務委託)や、南阿蘇観光協会連絡協議会等に参画する。			町内及び広域観光圏全体の情報収集・発信				

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 3 「山の都」の資源を活用した観光まちづくりの推進

基本施策	2 観光メニューづくりの推進	関係課名	商工観光課
<b>基本施策の取組</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間が行う滞在型の旅行商品開発を支援します。</li> <li>・ 地域に昔からある、ありのままの風景を楽しみながら歩く取組(フットパス)を支援するとともに、地域間の連携を強化します。</li> <li>・ 九州脊梁山地における登山の楽しみ方の提案を支援します。</li> <li>・ 関係機関と連携し、自転車の安全な走行環境の整備を行うとともに、自転車を活用したイベント等を実施します。</li> <li>・ 清和文楽や神楽等の伝統文化や「食」など地域資源を活かした新たな商品構成により、観光客の入り込みを増加させるとともに、滞在時間を延ばす山岳プランやフットパスを代表とする歩く旅などの商品開発を進め、宿泊者の増加につなげます。</li> </ul>			

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・ 宿泊者数	30,071人/年	18,897人/年	▶	45,000人/年

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	日向往還歴史ウォークに関すること		9122	R4	1,800	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	1,800	0	0	0	1,800
商工観光課		06 — 01 — 03 — 148		R6	1,800	0	0	0	1,800
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
日向往還街道に興味を持ち、また、「歩く」ことを趣味とする町民及び参加者			日向往還歴史ウォーク実行委員会に対し補助金を交付し、日向往還歴史ウォークを開催する。			現在も多数残る日向往還街道の歴史に触れ、歩くことで体力の増進に繋げることを目的とする。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	八朔祭に関すること		9135	R4	13,000	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	13,000	0	0	0	13,000
商工観光課		06 — 01 — 02 — 147		R6	13,000	0	0	0	13,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民及び観光客			補助金交付から実行委員会事務局を担う。			本町の観光資源のひとつである八朔祭をフックに、観光振興、地域経済の発展、知名度・魅力度向上に寄与することを目的とする。大造り物の保護・伝承、町民の郷土愛の向上を図る。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	地域活性化に関すること(文楽の里まつり)		13109	R4	2,150	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	2,150	0	0	0	2,150
商工観光課		06 — 01 — 03 — 148		R6	2,150	0	0	0	2,150
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町・観光客			補助金交付、実行委員会事務局			山都町三大まつりのひとつとして、清和文楽と基幹産業の農業という地域特性を活かし、町内外の人々の交流を深め、産業・経済・文化の振興を図ることを目的とする。			

4	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	祭り・イベント関係支援事業(火伏地蔵祭)		14107	R4	2,200	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	2,200	0	0	0	2,200
商工観光課		06 — 01 — 02 — 147		R6	2,200	0	0	0	2,200
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民及び観光客			実行委員会に補助金交付			伝統と歴史を持つ火伏地蔵祭を次世代へ受け継ぎ、交流人口の拡大と地域経済の発展、観光産業の起業化支援			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	祭り・イベント関係支援事業(九州山地神楽祭)	14109	R4	900	0	0	0	900
	事業主管		予算科目	R5	900	0	0	0
	商工観光課	06 — 01 — 03 — 148	R6	900	0	0	0	900
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民及び観光客		補助金交付、実行委員会事務局 蘇陽地区神楽保存会に披露の場と観覧する機会 の提供、県内外に広くPR			伝統文化の保存継承、都市と農村の交流促進及 び山都町や上益城を含めた活性化を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6	山の都ツーリズム推進事業	—	R4	0	0	0	0	0
	事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0
	商工観光課	— — —	R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山の都の地域資源(アウトドア)		民間活力によるフットパスやサイクリングなどを活 用した体験ツアー等の商品開発を支援する。			付加価値を高めると同時に地域資源の保全を図 る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7	九州脊梁山地活用商品開発事業	—	R4	1,045	0	0	0	1,045
	事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0
	商工観光課	— — —	R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
九州脊梁山地		民間活力による複数のトレイルランニングコースの 開発及び大会の実施を支援する。			安全対策の確保や付加価値の向上、資源の保全 を図る。(登山道安全対策業務委託)			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 4 にぎわいのある「山の都」の形成

<b>基本施策</b>	<b>1 九州中央自動車道の整備に伴うまちづくり</b>	<b>関係課名</b>	<b>山の都創造課・商工観光課</b>
基本施策の取組	・九州中央自動車道の各インターチェンジからの導線とまちづくりに係る総合的な整備方針について、早急に関係団体との検討を行います。 ・観光及び商店街の拠点施設の整備、改修を行い、周辺の観光地を含めた「まちなか」の回遊性を確保します。 ・「山都町東京事務所」を通じて、山都町の魅力を発信します。		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
道の駅レジスターカウント数	239,351人/年	131,130人/年	400,000人/年

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1	「道の駅」整備事業	9228	R4 141,235	31,900	0	0	0	109,335	
	事業主管	予算科目	R5 58,000	31,900	0	0	0	26,100	
	商工観光課	6 — 1 — 5 — 750	R6 58,000	31,900	0	0	0	26,100	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】		対象をどうしたいか【意図】					
町民、観光客、通過客		山都町のランドデザインの事業のひとつである九州中央自動車道矢部IC(仮称)の開通に合わせて、その出口付近に新道の駅を整備する。内訳(R3:地質調査、設計、造成工事、施設整備工事、広場整備工事、外構工事 R4:開駅)		全町民誰もが安心して気軽に利用でき、「地域の元気を創る」施設として、地域農産物の振興や町民が食を楽しむ場、町民同士が交流する場など地域住民の活動拠点としての整備を目指す。					

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2	東京事務所(地域ブランド化)	9205	R4 5,000	0	0	0	0	5,000	
	事業主管	予算科目	R5 5,000	0	0	0	0	5,000	
	山の都創造課	06 — 01 — 05 — 545	R6 5,000	0	0	0	0	5,000	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】		対象をどうしたいか【意図】					
都市圏の住民及び企業		企業調査や情報発信業務を実施する。(東京事務所運営委託)		交流人口の増加や移住定住、企業誘致につなげる。					

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3	通潤橋周辺整備事業	9231	R4 40,000	20,000	0	20,000	0	0	
	事業主管	予算科目	R5 165,000	82,500	0	82,500	0	0	
	商工観光課	6 — 1 — 5 — 757	R6 165,000	82,500	0	82,500	0	0	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】		対象をどうしたいか【意図】					
町民、観光客		ランドデザインを上位計画とし、通潤橋・五老ガ瀬周辺整備事業計画に基づき、順次整備を実施する。内訳(R3:プール跡地整備工事 R4R5:公園維持管理)		山都町を代表する観光地として、また、浜町商店街、白糸台地周遊の核となる施設として整備したい。					

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
4	道の駅魅力化事業	9159	R4 400	0	0	0	0	400	
	事業主管	予算科目	R5 400	0	0	0	0	400	
	商工観光課	— — 3 — 148	R6 400	0	0	0	0	400	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】		対象をどうしたいか【意図】					
町内の3道の駅		共同で販促やイベントを実施する。(3物産館連絡協議会にてイベント等開催)		3つの道の駅の特色を活かした観光客等の回遊性を向上させる。					



## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 4 にぎわいのある「山の都」の形成

## 基本施策

## 2 商店街のにぎわいづくり

関係課名

商工観光課

基本施策の取組

- ・ 商業者の経営能力向上、個店の魅力向上のための研修などを行い、意識改革、やる気の喚起を推進します。
- ・ 空き店舗の解消に向けた支援制度の充実を図ります。
- ・ 「まち」歩きガイドの養成やフットパスとの連携など、まち歩きのしかけを行い、観光客を商店街に誘導する体制の構築を行います。
- ・ 地域の買い物弱者支援を行います。

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・賑わい再生事業補助件数	5件/年	7件/年	➡	5件/年
・文化の森来館者数	19,583人/年	26,909人/年	➡	35,000人/年

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	商工業振興対策事業		9128	R4	11,000	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	11,000	0	0	0	11,000
商工観光課		06 — 01 — 02 — 147		R6	11,000	0	0	0	11,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内の商工業者			商工会への補助金の交付、各商工団体総会等への出席、商工業に対する県補助金や各種制度の周知等			商工業の繁栄(各商店街活性化事業を効果的に支援する、町内商工業者の経営改善や地域活性化を促進する)			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	文化交流拠点施設事業		9129	R4	5,000	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	5,000	0	0	0	5,000
商工観光課		06 — 01 — 06 — 613		R6	5,000	0	0	0	5,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町への観光客、町民			管理運営業務委託 ・町の文化交流・観光等の情報発信拠点としての利用 ・本町の歴史や遺産の展示			浜町商店街の集客。浜町商店街の活性化や地域への観光客の誘導等、町民のまちづくりに対する意識向上を図る。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	店舗改修等支援事業補助金(賑わい再生事業)		9207	R4	7,250	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	7,250	0	0	0	7,250
商工観光課		02 — 01 — 22 — 617		R6	7,250	0	0	0	7,250
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町内の店舗の所有者や借用し営業している者で店舗の改修を希望する者、町内の空き家を従業員等の宿泊施設として改修工事等を行うおうとする者、起業のために改修等が必要な者。			改修工事費用等の補助(上限75万円/施設) ※ 経営革新計画に基づくもの(上限100万円/施設)			店舗の改修やバリアフリー化、景観保全のための街並み改修、起業を支援し、商店街等活性化による本町の賑わいの再生を図る。			

4	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	歩行者にやさしい商店街づくり事業		—	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
商工観光課		— — —		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
商店街			大造り物めぐりツアー等の実施を支援する。			商店街一体となっておもてなしの気持ちを醸成する環境を整備する。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ2 「山の都」の特性を活かした魅力ある産業づくり

基本方針 4 にぎわいのある「山の都」の形成

<b>基本施策</b>	<b>3 起業支援、企業誘致</b>	<b>関係課名</b>	<b>山の都創造課・商工観光課</b>
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起業意欲のある人材へ向けた情報発信及び相談体制を構築します。</li> <li>・ 九州中央自動車道の早期開通等、働く場としての環境整備を推進します。</li> <li>・ 金融機関や商工会等の関係機関と連携した起業支援を推進します。</li> <li>・ 「山の都」の特性を活かした企業誘致を推進します。</li> <li>・ サテライトオフィスへの進出企業誘致を行います。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・企業誘致数	1件/年	1件/年		1件/年

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	企業誘致推進事業			R4	100	0	0	0	0
事業主管		予算科目							
山の都創造課		6 — 1 — 5 — 18		R6	100	0	0	0	100
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】				対象をどうしたいか【意図】		
町内に進出を希望する企業			県企業誘致連絡協議会への負担金支払い				「山の都」の特性を活かした企業の誘致やその支援山都町への進出、起業を希望する企業を増やす		

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 1 防災や安全対策の実現

<b>基本施策</b>	<b>1 消防・防災・危機管理対応の強化</b>	<b>関係課名</b>	総務課・建設課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防団組織及び施設整備の見直し、自主防災組織の結成及び育成により、地域における防災体制を強化します。</li> <li>・ 住民の防災意識の向上を図るため、地域内における協力体制の構築及び強化を目的とした住民参加型の防災訓練を実施します。</li> <li>・ 町防災計画の内容の充実を図り、本町における各種災害の防災上必要となる災害予防、災害応急対策及び災害復旧に係る諸施策について大綱を示し、その実施責任を明確にするとともに、総合的、計画的な各種災害対策の整備及び推進を図ります。</li> <li>・ 防災行政無線のデジタル化や、行政と住民が双方向で通信が可能となる防災情報配信システム(アプリケーション)の導入により、災害時の迅速な情報配信を実現し、住民への確実な情報伝達に取り組みます。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
・自治振興区における自主防災組織の組織率	78.57%	100.0%	100.0%

【事務事業】

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	防災行政無線デジタル化事業		1503	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
総務課		02 — 01 — 09 — 554		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町における防災無線施設 ・親局・中継局・再送信局・屋外子局 ・戸別受信機(各世帯) 【町民】			防衛省の民生安定事業の補助を受けて、防災行政無線のデジタル化に向けて整備する。(R3:中継局1、簡易中継局5、再送信子局2、屋外拡声子局6、個別受信機6650)			既設無線機器の使用可能な期限が、令和4年11月なので、令和3年度中に事業を完了させ、住民により鮮明なデジタル音声で防災情報等を伝える。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	消防防災施設等整備事業		1512	R4	47,621	22,586	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	15,605	0	0	0	15,605
総務課		08 — 01 — 03 — 173		R6	24,422	5,486	0	0	18,936
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
消防団員及び地域住民			施設更新整備計画に基づき消防防災施設を整備(R3:消防車両購入、資機材等の購入 R4:耐震性貯水槽設置工事(馬見原・木原谷)、消防車両購入、団員資機材等の購入 R5:消防車両購入、資機材等の購入)			施設整備及び充実に努め、有事の際に消化能力を最大限に発揮し、もって住民の生命財産を守る。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	消防団拠点整備事業		1513	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
総務課		08 — 01 — 03 — 173		R6	42,000	0	0	0	42,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
消防団員及び地域住民			現消防会館の老朽化に伴い、消防団の拠点となる新しい消防会館の整備を行う。 内訳(R4:実施設計 R5:工事)			本町防災の拠点とする。			

4	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	自主防災組織活動支援事業		1502	R4	555	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	555	0	0	0	555
総務課		08 — 01 — 04 — 174		R6	555	0	0	0	555
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民、自主防災組織			資機材購入(事業費の1/2、最大10万円)及び防災訓練の実施に係る経費(経費の支支出額と5万円のいずれか少ない方)を補助する。			地域の費用負担軽減、災害発生時における地域での対応能力及び地域連携の強化を図る。			

5	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	住宅耐震化支援事業		8218	R4	2,120	1,060	0	0	0	1,060
	事業主管			R5	2,120	1,060	0	0	0	1,060
	建設課	07 — 01 — 01 — 154		R6	2,120	1,060	0	0	1,060	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
住宅耐震化されていない住民			耐震改修(建替え含む)に係る費用の一部を助成(4件/年)			地震による被害減少				

6	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	消防団活動運営		1511	R4	74,755	0	235	0	0	74,520
	事業主管			R5	74,755	0	235	0	0	74,520
	総務課	08 — 01 — 02 — 172		R6	74,755	0	235	0	74,520	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
消防団員及び地域住民			消防団の運営・活動に係る車両・資機材等の整備並びに団員報酬の支払い等を行う。 団員数(R3:550名 R4:550名(見込) R5:550名(見込))			有事に備え防災体制の強化を図り、住民の生命財産を守る。				

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 1 防災や安全対策の実現

<b>基本施策</b>	<b>2 防犯・交通安全・消費者保護対応の強化</b>	<b>関係課名</b>	総務課・福祉課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の防犯体制の強化や交通安全指導者の育成を図り、防犯・交通安全対策を強化します。</li> <li>・町内の防犯パトロール隊(青パト隊を含む)が町内を巡回し、子どもの安全確保や犯罪被害防止を図ります。</li> <li>・高齢者の交通安全対策として、関係機関、団体と協力して高齢者の参加・体験型の教育宣伝活動を積極的に推進します。</li> <li>・交通死亡事故を抑止するため、園児から高齢者まで幅広い年代を対象に交通安全教育や交通安全に関する啓発活動を強化し、交通安全に対する意識を高め、交通事故の防止を図ります。</li> <li>・消費者相談窓口の充実、ホームページや防災無線等の啓発により消費者被害防止につなげます。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・町内における交通事故発生件数	300件/年	262件/年		250件/年

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	交通安全対策事業(安協・県推進連盟・守るルール推進協議会・母の会・安管負担金)		1508	R4	3,356	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	3,356	0	0	0	3,356
総務課		02 — 01 — 08 — 020		R6	3,356	0	0	0	3,356
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民			全国交通安全運動、年末警戒、登下校時間帯の街頭監視などを行う(県交通安全推進連盟外4団体に負担金及び補助金交付)			交通事故の未然防止、町民の生活の安全を図る。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	交通安全対策事業(指導員委託料・各支部助成金)		1509	R4	2,711	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	2,711	0	0	0	2,711
総務課		02 — 01 — 08 — 020		R6	2,711	0	0	0	2,711
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民			交通指導員11支部の活動助成と交通指導員37名の交通指導員委託料の支払い。			町民の安全安心に寄与する。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	町防犯協会負担金		1506	R4	397	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	397	0	0	0	397
総務課		02 — 01 — 08 — 020		R6	397	0	0	0	397
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民			山都町防犯協会を拠点として、青色パトロールカーによる防犯活動、高齢者、子ども、女性等が犯罪に巻き込まれないための啓発活動(チラシ、街頭活動等)を行う。(防犯協会負担金)			防犯意識の醸成を図り、犯罪の起きにくい明るい郷土を建設する。			

4	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	交通安全施設等整備事業		1507	R4	400	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	400	0	0	0	400
総務課		02 — 01 — 08 — 020		R6	400	0	0	0	400
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
整備箇所を通行する地元住民、その他観光客等を含む歩行者			交差点や曲がり角付近で視認性が不良の箇所に、町民からの設置要望を受けてカーブミラーを設置する。			車両等の通行安全を確保する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	交通安全啓発活動	—	R4	680	0	0	0	680
	事業主管	予算科目	R5	680	0	0	0	680
	総務課	2 — 1 — 8 — 20	R6	680	0	0	0	680
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地元住民、その他観光客等を含む通行人		関係機関と連携し、交通安全運動を通じて啓発活動を実施			交通安全への意識を高めることにより、交通事故及び交通違反の発生率を減少させる。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6	消費生活相談	5218	R4	637	0	330	0	307
	事業主管	予算科目	R5	637	0	330	0	307
	福祉課	3 — 1 — 1 — 46	R6	637	0	330	0	307
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全住民		悪徳商法契約のトラブル、お金の悩み、架空請求詐欺、地震被害による生活再建等について、解決方法などをアドバイスや、被害者と事業者との仲介支援のため、専門の相談員による相談室を開催。			消費トラブルの撲滅及び早期発見早期解決を図り、安心安全な暮らしを確保する。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 2 健康づくり体制及び医療体制の維持、強化

基本施策	1 健康づくり体制の強化	関係課名	健康ほけん課・福祉課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 区長や福祉委員、民生委員等の地域を支える役員と保健師や栄養士等が連携し、保健指導、健康教育、相談体制の充実を図り、生活習慣病予防・介護予防策を推進します。</li> <li>・ 健診受診及び保健指導の徹底による、生活習慣病の重症化予防を推進します。</li> <li>・ 住民の心の健康づくり(メンタルヘルスケア・精神保健)に対応し相談業務を行います。</li> <li>・ 介護予防の取組として、住民運営による「通いの場」を推進していきます。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・特定健診受診率	63.6%	60.1%	↘	65.0%
・特定保健指導実施率	81.6%	85.9%	↗	83.0%
・特定保健指導対象者の減少率	11.7%	21.6%	↗	19.0%
・「通いの場」実施箇所数	7箇所	11箇所	↗	15箇所

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	保健センター管理運営事業	4202	R4 12,292	0	0	0	0	12,292
	事業主管	予算科目	R5 12,292	0	0	0	0	12,292
	健康ほけん課	04 — 01 — 03 — 080	R6 12,292	0	0	0	0	12,292
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全住民		施設管理委託、施設修繕(R3:空調修繕、駐車場整備、R4:施設管理委託料、R5:施設管理委託料)			健康づくりの拠点及び指定避難所として計画的に補修工事を行い施設の長寿命化を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2	予防接種事業(B類)	4222	R4 37,482	803	0	0	0	36,679
	事業主管	予算科目	R5 37,482	803	0	0	0	36,679
	健康ほけん課	04 — 01 — 04 — 076	R6 37,482	803	0	0	0	36,679
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
インフルエンザ予防接種補助対象者及び高齢者肺炎球菌予防接種補助対象者		対象者への接種費用の助成 インフルエンザ(18歳以下1,400名、65歳以上3,500名、生活保護者42名) 成人用肺炎球菌(600名)			感染・発症・重症化を予防			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3	健康増進事業(集団健診・ドック健診等)	4201	R4 68,188	823	0	0	0	67,365
	事業主管	予算科目	R5 68,188	823	0	0	0	67,365
	健康ほけん課	04 — 01 — 05 — 077 751	R6 68,188	823	0	0	0	67,365
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
20～60歳までの5歳刻み年齢の節目人間ドック20～39歳、及び生活保護者への基本健康診査の実施(集団健診)20歳以上の住民に各種がん検診(集団健診)の実施 65歳以上の高齢者 ・後期高齢者健診・歯科口腔健診の受診者で重症化予防、フレイル予防の指導対象者 ・健康状態不明者 ・多剤薬剤利用者		節目人間ドック助成(男性190名、女性270名)基本健康診査助成(若年310名、生保10名)胃がん検診680名、肺がん検診3,950名、子宮がん検診1,470名、乳がん検診1,950名、腹部超音波4,050名、前立腺がん検診960人 ・個別訪問による保健指導の実施と、通いの場や集まりの機会を利用し、集団健康教育を行う			疾病予防・早期治療・重症化予防等による健康の保持増進を目的とする。 健康寿命の延伸を図り、介護給付費及び医療費の抑制を図る。			

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4	予防接種事業(定期・A類)	4221	R4	37,482	803	0	0	0	36,679
	事業主管		予算科目	R5	37,482	803	0	0	0
	健康ほけん課	04 — 01 — 4 — 76	R6	37,482	803	0	0	0	36,679
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
各疾病の接種対象者			接種対象となる全ての町民に対し、接種を勧奨し、接種率を向上させる。			各疾病の感染・発病防止、罹患した際の重症化及び蔓延の予防			

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	一般介護予防事業	5119	R4	3,507	877	439	0	0	2,191
	事業主管		予算科目	R5	3,507	877	439	0	0
	福祉課	05 — 02 — 4 — 76	R6	3,507	877	439	0	0	2,191
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
健診・医療・介護データの一体的な分析から重症化予防・介護予防対象者、通いの場参加者			介護予防体操(100歳体操)、健康教育、健康相談、重症化予防(高血圧と減塩指導)服薬指導、口腔、栄養、運動 の実施			疾病予防、重症化予防及び、介護・フレイル(虚弱)予防			

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6	予防接種事業(独自事業):おたふくかぜ任意接種事業	新規	R4	715	0	0	0	0	715
	事業主管		予算科目	R5	715	0	0	0	0
	健康ほけん課	4 — 1 — 4 — 76	R6	715	0	0	0	0	715
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
1歳～就学前の子どもで保護者が接種を希望する者			初年度は、全保育園の保護者に対しちらしを配布し。入用時健診等の機会や町ホームページ、母子アプリ、広報誌を通して周知をする。接種を希望する場合は町内医療機関に予約して接種を行い、接種費用を負担する。			おたふくかぜ感染の合併症(感音性難聴・精巢炎など)から子どもたちを未然に守り、健康保持や不妊症対策として助成を行う。また子育て世代への経済的な支援策として子育て環境の整備、充実、発信のサービスの一助を担う。			

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7	健康ポイント事業(連携中枢都市圏)	新規	R4	775	0	0	0	0	775
	事業主管		予算科目	R5	775	0	0	0	0
	健康ほけん課	4 — 1 — 5 — 77	R6	775	0	0	0	0	775
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
18歳以上のスマートフォン所有者			スマートフォン専用アプリを用いて各種健診やウォーキング等、日々の健康づくり活動を『健康ポイント』として見える化し一定ポイントが貯まると賞品応募や特典を受けることができます。			健康づくり活動に見える化し、町民の健康行動の習慣化と健康増進を図る。			



第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 2 健康づくり体制及び医療体制の維持、強化

基本施策	2 医療機能の維持	関係課名	健康ほけん課
<p><b>基本施策の取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 救急告示病院として、医療機関との連携を促進し、医療機能の水準の維持充実に努めます。また、二次救急と三次救急の広域的な連携体制を強化し、救急医療体制の維持充実に努めます。</li> <li>・ へき地医療拠点病院として地域医療をけん引する「そよう病院」の維持、強化及び地域包括医療センターとしての保健、福祉、介護分野との連携を図ります。</li> <li>・ 町医師会との連携により医療体制を強化します。</li> <li>・ 質が高く効率的な医療を実現するため、大病院と中小病院・診療所が互いに連携しながらそれぞれの特徴を生かして異なる機能を担う医療機関の機能分化が進められています。日常的な病気の治療や相談にも応じてもらえる「かかりつけ医」を持つことを推奨していきます。</li> <li>・ くまもとメディカルネットワーク※を活用することで、住民の健康を地域全体でサポートし、住み慣れた地域で安心して生活していただけることを目指します。</li> <li>・ 本人の意思を尊重した人生の最終段階(看取り)における医療の提供体制をさらに充実します。</li> </ul>			

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・山都町包括医療センターそよう病院標準医師数	6,585人	6,914人	➡	現状維持

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	在宅当番医制度事業		4204	R4	952	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	952	0	0	0	952
健康ほけん課		04 — 01 — 01 — 074		R6	952	0	0	0	952
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全住民			上益城郡医師会との契約により町内医療機関へ当番医の割り振り、調整を委託する。			日曜日及び年末年始期間の医療の確保			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	へき地医療連携強化事業		4237	R4	326	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	326	0	0	0	326
健康ほけん課		4 — 1 — 1 — 74		R6	326	0	0	0	326
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
へき地住民			『地域医療総合診療実践学寄附講座設置』(熊本大学)への負担金納入			総合診療医の育成や地域の医療機関における診療支援に関する研究や地域医療に関する医師の人材育成のため			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	二次救急医療輪番制事業		新規	R4	3,805	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	3,805	0	0	0	3,805
健康ほけん課		4 — 1 — 1 — 74		R6	3,805	0	0	0	3,805
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町立病院及び矢部広域病院			二次救急医療機関とは、入院治療の必要な救急患者を時間外、夜間に受入を行うこと。町立病院は平日の時間外と日・祝日の年間437日。矢部広域病院は毎週金曜日の年間52日			山都町の住民が、体調の急変時などに安心して救急対応のできる町内医療機関で診療を受けることができる体制を整備する。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 3 社会基盤整備及び利活用への促進

<b>基本施策</b>	<b>1 道路網・水道等の社会生活基盤整備</b>	<b>関係課名</b>	農林振興課・建設課・環境水道課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地籍調査は土地取引、まちづくり、災害復旧の迅速化や課税の適正化・公平化等の基本情報となるため早期完了を目指します。調査の成果は適切に維持管理し、正確なデータを利用者に提供します。</li> <li>・国土強靱化の観点からも九州中央自動車道の全線開通に向けた取組を行います。また、幹線及び支線の交通網は住民にとって真に必要な道路網となるように計画的な整備を行います。</li> <li>・老朽化が進むトンネル、道路、橋梁等の土木構造物の点検、計画的な補修、更新、危険箇所の改善を行い、長寿命化の推進を図ります。</li> <li>・安全で良質な飲料水の安定供給のため、未普及地域の解消、水道施設の耐震化及び老朽化への対応を行います。</li> <li>・生活排水による河川水の水質汚濁防止のため、既存の単独浄化槽及び汲み取り便槽から合併浄化槽への転換を促進し整備率の向上を図ります。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・町道の改良率	41.40%	41.80%	➡	42.00%
・道路構造物の長寿命化対応率	28.50%	33.30%	➡	50.00%
・地籍調査の進捗率	53.00%	58.08%	➡	80.00%
・水道の普及率	76.00%	76.90%	➡	78.00%
・合併浄化槽の整備率	61.10%	64.60%	➡	78.00%

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	九州中央自動車道建設促進事業		2101	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
建設課		7 — 6 — 1 — 460		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町全域及び本路線を通行する全ての人々			国土交通省が工事を施工するに当たり、地域住民への情報提供を行い協力を依頼する。地域住民と事業者、国との連絡調整を行う。			目的地まで安全に、無料・短時間で移動することが可能となり、交流人口・雇用・定住者等の増加により町の活性化を図る。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	大矢野原民生安定事業		8104	R4	136,836	95,785	0	41,000	0
事業主管		予算科目		R5	121,511	85,057	0	36,400	54
建設課		07 — 02 — 05 — 158		R6	25,023	17,515	0	7,500	8
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
上鶴線(田小野、金内)水の田尾下鶴線(水の田尾、北中島)の地区住民及び自衛隊			自衛隊車両の演習場への進入路として利用する本路線について、演習用車両通過時は離合が困難となるため、道路を改修する。(R4:L=250m R5:L=14m R6:L=50m)			周辺住民の利便性向上			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	自然災害防止事業		8106	R4	10,100	0	0	10,000	0
事業主管		予算科目		R5	10,100	0	10,000	0	100
建設課		07 — 02 — 08 — 161		R6	10,100	0	10,000	0	100
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地域の住民			町道に接する法面について、落石等が発生した箇所を防護する。			危険箇所の改善			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業 (久留見尾鍛冶床線)	8108	R4	21,000	18,900	0	0	2,100
	R5		20,000	20,000	0	0	0	
	事業主管	予算科目	R6	20,000	20,000	0	0	0
建設課	07 — 02 — 06 — 159							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地域住民		久留見尾鍛冶床線は、幅員が約3.0mと狭隘で、舗装の損傷が激しく、車両通行及び離合に支障をきたしているため、改良・拡幅工事を行う。(R4:用地測量一式、R5用地補償一式、R6:L=100m)			地域住民の生活基盤向上と、大矢野原演習場の安定的使用			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	社会資本整備交付金事業 瀬戸福良線(福良工区)	8120	R4	10,000	5,800	0	4,200	0
	R5		40,000	24,000	0	16,000	0	
	事業主管	予算科目	R6	40,000	24,000	0	16,000	0
建設課	07 — 02 — 07 — 160							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地域住民		国道445号と県道稲生野甲佐線を結ぶ重要な路線であるが、線形が急で車の離合が困難な箇所が多く、車両通行に支障をきたしていることから、道路改良を行う。(R4:L=100m R5:L=100m R6:L=100m )			地域住民の利便性向上			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6	地方創生道整備交付金事業 小星線	8121	R4	40,000	20,000	0	20,000	0
	R5		30,000	15,000	0	15,000	0	
	事業主管	予算科目	R6	30,000	15,000	0	15,000	0
建設課	07 — 02 — 04 — 416							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地域住民		町道小星線は、林道小星柵ノ木線と小星集落を結ぶ路線であり、狭隘で、カーブも連続していることから、交通安全上非常に危険である。安全性の確保のため、道路改良を行う。(R4:L=200m R5:L=200m R6:L=200m)			地域住民の利便性向上			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7	社会資本整備交付金事業 仮屋神ノ前線(白石工区)	8124	R4	0	0	0	0	0
	R5		15,000	9,000	0	6,000	0	
	事業主管	予算科目	R6	15,000	9,000	0	6,000	0
建設課	07 — 02 — 07 — 160							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地域住民		県道清和砥用線を起点とし国道218号線を結ぶ路線である。沿線に集落が点在し、車両の通行が多くアスファルト舗装にクラック等が生じているため、舗装補修を行い、車両通行の安全性を確保する。(R5:L=150m R6:L=150m)			地域住民の利便性向上			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8	社会資本整備交付金事業 二瀬本花上線(花上工区)	8125	R4	0	0	0	0	0
	R5		15,000	9,000	0	6,000	0	
	事業主管	予算科目	R6	15,000	9,000	0	6,000	0
建設課	07 — 02 — 07 — 160							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地域住民		県道河内矢部線を起点とし花上集落には欠かせない道路である。沿線には、採石場があることから車両の往来が多く舗装の痛みが著しいため、舗装補修を行う。(R5:L=150m R6:L=150m)			地域住民の利便性向上車両通行の安全性の確保を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9	社会資本整備交付金事業 長谷花立線(玉目工区)	8127	R4	17,000	9,860	0	7,100	40
	R5		40,000	24,000	0	16,000	0	
	事業主管	予算科目	R6	40,000	24,000	0	16,000	0
建設課	07 — 02 — 07 — 160							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
・地域住民、道路利用者			幅員狭隘箇所の解消のための道路改良工事 内訳(R4:L=100m R5:L=100m R6:L=100m)			・通行に係る安全性の確保、生活基盤の向上を図る。		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10	社会資本整備交付金事業 白小野鶴越線	新規	R4	13,787	7,996	0	5,700	91
	R5		20,000	12,000	0	8,000	0	
	事業主管	予算科目	R6	0	0	0	0	0
建設課	07 — 02 — 07 — 160							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
・地域住民、道路利用者			幅員狭隘箇所の解消のための道路改良工事 内訳(R4:L=100m R5:L=100m)			・通行に係る安全性の確保、生活基盤の向上を図る。		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
11	長寿命化修繕計画 (道路メンテナンス事業)	8211	R4	75,600	47,121	0	15,900	12,579
	R5		100,000	63,250	0	26,000	10,750	
	事業主管	予算科目	R6	100,000	63,250	0	26,000	10,750
建設課	07 — 02 — 12 — 70							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
山都町、一般道路利用者			トンネル長寿命化修繕計画・道路舗装長寿命化修繕計画・道路土構造物長寿命化修繕計画・橋梁長寿命化修繕計画に基づき、定期的な整備を実施する。			安全で円滑な道路交通の確保		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12	道路維持管理	8212	R4	184,104	25,123	0	40,000	103,941
	R5		180,000	0	0	60,000	16,000	
	事業主管	予算科目	R6	180,000	0	0	60,000	16,000
建設課	07 — 02 — 02 — 156							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
一般道路利用者			町道における経年劣化や小規模な災害で破損した箇所の修繕や工事等を実施する。また、起債事業において、アスファルト舗装更新を行う。			安全で円滑な道路交通の確保		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13	社会資本整備総合交付金事業 (高速道路への取付け道分※ 通称ランフ)	8304	R4	30,500	13,764	0	0	16,736
	R5		0	0	0	0	0	
	事業主管	予算科目	R6	0	0	0	0	0
建設課	07 — 6 — 1 — 460							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
本路線を通行する全ての人々、山都町全域			国へ合併工事委託料を支払い、計画どおりに本路線を整備する。 (R4:水の田尾インターチェンジ(仮称)整備)			目的地まで安全に、無料で、短時間で移動することが可能となる。		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14	地籍調査事業	10101	R4	48,549	24,275	12,137	0	12,137
	R5		240,000	120,000	60,000	0	60,000	
	事業主管	予算科目	R6	240,000	120,000	60,000	0	60,000
農林振興課	02 — 01 — 16 — 021							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
町内に土地を所有する個人及び法人等			地籍調査の実施 (調査委託料)			地籍の明確化により、土地取得や開発事業の用地取得が円滑となり、土地の流動化や有効利用の基礎ができる。公共事業の効率化・コスト削減、災害復旧の迅速化や課税の適正化公平化を図る。		

15	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	地方創生道整備交付金事業 長谷埋立線		8128	R4	40,000	20,000	0	20,000	0
事業主管		予算科目		R5	40,000	20,000	0	20,000	0
建設課		07 — 02 — 04 — 416		R6	40,000	20,000	0	20,000	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
・地域住民、道路利用者				・道整備交付金事業による、道路改良工事 (R4:L=280m R5:L=200m R6:L=200m)			・通行に係る安全性の確保、生活基盤の向上を図る。		

16	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	道整備交付金事業(大川大矢線)		13421	R4	50,000	25,000	0	25,000	0
事業主管		予算科目		R5	40,000	20,000	0	20,000	0
建設課		07 — 02 — 04 — 416		R6	50,000	25,000	0	25,000	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
・地域住民、道路利用者				・道整備交付金事業による、道路改良工事 内訳(R4:L=100m R5:L=100m R6:L=100m)			・通行に係る安全性の確保、生活基盤の向上を図る。		

17	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	道整備交付金事業(原尾野貸上線)		13423	R4	55,000	27,500	0	27,500	0
事業主管		予算科目		R5	50,000	25,000	0	25,000	0
建設課		07 — 02 — 04 — 416		R6	50,000	25,000	0	25,000	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
・地域住民、道路利用者				・道整備交付金事業による、道路改良工事 内訳(R4:L=200m R5:L=200m R6:L=300m)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。		

18	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	道整備交付金事業(二津留大見口線)		新規	R4	5,000	2,500	0	2,500	0
事業主管		予算科目		R5	45,000	22,500	0	22,500	0
建設課		7 — 2 — 4 — 416		R6	40,000	20,000	0	20,000	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
・地域住民、道路利用者				・道整備交付金事業による、道路改良工事 内訳(R4:用地買収 R5:L=400m R6:L=400m)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。		

19	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	社会資本整備交付金事業:米生滝下線		13438	R4	14,399	8,351	0	6,000	0
事業主管		予算科目		R5	4,000	2,400	0	1,600	0
建設課		07 — 02 — 07 — 160		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
・地域住民、道路利用者				・社会資本整備交付金による、道路舗装工事 内訳(R4:L=300m R5:L=50m)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。		

20	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	町費単独事業:米生滝下線		13441	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	20,000	0	0	0	20,000
建設課		07 — 02 — 03 — 157		R6	20,000	0	0	0	20,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】				どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
・地域住民、道路利用者				・町費単独事業による、道路改良工事 内訳(R5:L=100m R6:L=100m)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
21	町費単独事業：滝下内の口線		13442	R4	0	0	0	0	0
	事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0	0
	清和支所	07 — 02 — 03 — 157	R6	10,000	0	0	0	0	10,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
・地域住民、道路利用者			・町費単独事業による、道路改良工事 内訳(R6:測量設計)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
22	町費単独事業：水ノ口線 前田橋改良		13444	R4	0	0	0	0	0
	事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0	0
	建設課	07 — 02 — 03 — 157	R6	10,000	0	0	0	0	10,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
・地域住民、道路利用者			・町費単独事業による、道路改良工事 内訳(R4:調査設計 R5:本工事)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
23	町費単独事業：加勢群			R4	15,000	0	0	0	15,000
	事業主管		予算科目	R5	20,000	0	0	0	20,000
	建設課	7 — 2 — 3 — 157	R6	0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
・地域住民、道路利用者			・町費単独事業による、道路改良工事 内訳(R4:L=30m R5:L=100m)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
24	町費単独事業：小柏原松の生線		新規	R4	0	0	0	0	0
	事業主管		予算科目	R5	15,000	0	0	0	15,000
	建設課	7 — 2 — 3 — 157	R6	15,000	0	0	0	0	15,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
・地域住民、道路利用者			・町費単独事業による、道路改良工事 内訳(R5:L=100m R6:L=100m)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
25	町費単独事業：大川井無田線		新規	R4	25,000	0	0	0	25,000
	事業主管		予算科目	R5	50,000	0	0	0	50,000
	建設課	7 — 2 — 3 — 157	R6	50,000	0	0	0	0	50,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
・地域住民、道路利用者			・町費単独事業による、道路改良工事 内訳(R4:測量設計 R5:用地買収及びL=200m R6:L=300m)			・交通安全の確保、生活基盤の向上を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
26	電源立地地域対策交付金事業 (今馬見原線)		14407	R4	12,000	0	4,650	0	7,350
	事業主管		予算科目	R5	10,000	0	4,650	0	5,350
	建設課	07 — 02 — 03 — 157	R6	10,000	0	4,650	0	0	5,350
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
地域住民			本事業については、集落間を結ぶ町道が狭隘で 車両通行に支障を来していることから、その解消 のために道路改良を行う。内訳(R4:L=100m R5:L=100m R6:測量設計)			交通の安全の確保と円滑化経済基盤の強化、生 活環境の保全、山都町の環境の改善及び国土の 保全と開発並びに住生活の安定の確保及び向上 を図る。			

27	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	下鶴地区小規模水道施設更新事業		水道1	R4	8,000	7,500	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
環境水道課		— — —		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
下鶴地区小規模水道加入者(給水戸数14戸、給水人口36人)			建設課で施工している町道水の田尾下鶴線道路改良工事と並行して下鶴地区小規模水道施設の水源池から配水池までの既設老朽導水管の更新及び耐震化を行う。			老朽導水管の更新により、飲料水の安定供給を図る。			

28	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	配水管等修繕事業(漏水関係)		水道2	R4	14,000	0	0	0	14,000
事業主管		予算科目		R5	14,000	0	0	14,000	0
環境水道課		— — —		R6	14,000	0	0	14,000	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
上水道事業給水区域利用者(給水戸数4,843戸、給水人口9,857人)			住民からの通報及び漏水調査により現地調査を行い、漏水確認後、指定給水指定業者により修繕を実施する。			飲料水の安定供給確保と有収率の向上を図る。			

29	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	水道施設耐震化老朽管等更新事業(旧上水道地区)		水道3	R4	34,265	10,255	0	22,500	1,510
事業主管		予算科目		R5	33,000	10,000	0	21,000	2,000
環境水道課		— — —		R6	33,000	10,000	0	21,000	2,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
旧上水道事業給水区域利用者(給水戸数1,982戸、給水人口3,870人)			令和2年度に策定した「山都町水道施設等更新計画」に基づき老朽管路については計画的に更新を行う。配水池等の基幹施設更新、耐震化については、施工後経過年数、耐震性改善必要度を考慮し整備を行う。			施設の耐震化及び老朽(漏水)管を計画的に整備することにより、水道受給者に対し将来に渡って安心、安全な水を供給する。			

30	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	水道施設耐震化老朽管等更新事業(旧簡易水道地区)		水道6	R4	73,400	26,800	0	43,700	2,900
事業主管		予算科目		R5	73,000	26,800	0	43,000	3,200
環境水道課		— — —		R6	73,000	26,800	0	43,000	3,200
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
旧簡易水道事業給水区域利用者(給水戸数2,861戸、給水人口5,987人)			令和2年度に策定した「山都町水道施設等更新計画」に基づき老朽管路については計画的に更新を行う。配水池等の基幹施設更新、耐震化については、施工後経過年数、耐震性改善必要度を考慮し整備を行う。			施設の耐震化及び老朽(漏水)管を計画的に整備し、将来にわたって安心・安全な水を供給する。			

31	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	水源池等ポンプ取替事業		水道4	R4	3,300	0	0	0	3,300
事業主管		予算科目		R5	3,300	0	0	3,300	0
環境水道課		— — —		R6	3,300	0	0	3,300	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
上水道事業給水区域利用者(給水戸数4,843戸、給水人口9,857人)			水道施設機器設備等点検管理業務委託によりポンプの設置年数、状況結果を踏まえ、計画的に取替を行う。			計画的にポンプ取替を行う事により、水道受給者に対して安心、安全な水を供給する。			

32	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	九州横断自動車道関連水道管移設事業		水道5	R4	18,000	0	0	0	18,000
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
環境水道課		— — —		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
上水道事業給水区域利用者(城平配水池系統水道受給者)			九州中央自動車道の建設に伴い、支障となる水道管の移設を行う。			支障となる水道管を適切に移設する事により、水道受給者に対して安心、安全な水を供給する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
水道未普及地解消事業		水道7	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0	0
環境水道課		— — —	R6	20,300	18,000	0	2,300	0
33	誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
	山都町水道事業(大矢野原簡易水道含む)以外の未普及地		現在、水道未普及地(約24%)が点在し個人や各地域独自で水道を整備されている。未普及地からの要望、実情を考慮し水道管の拡張等にて対応を行う。 令和5年度～:入佐地区水道拡張事業(給水戸数75戸、給水人口225人) 令和5年度は詳細設計を予定			安全で良質な飲料水の確保のため、水道未普及地を解消する。		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
高度浄水施設(クリプトスポリジウム対策)等整備事業		新規	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0	0
環境水道課		— — —	R6	20,300	18,000	0	2,300	0
34	誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
	上水道事業給水区域利用者(給水戸数4,843戸、給水人口9,857人)		水道原水において大腸菌の検出されている9水源について、紫外線照射設備を導入する。設備導入に代わる代替水源の可能性や、可能性のある水源から導水した場合の費用比較も行っており、設備の導入箇所についても減ってくる可能性がある。(R5:詳細設計 R6:設備設計)			安全で良質な飲料水の確保のため、クリプトスポリジウム対策を行い、安心安全な水を供給する。		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成28年熊本地震・豪雨災害 農地災害復旧工事		復興2	R4	40,000	39,400	0	0	600
事業主管		予算科目	R5	0	0	0	0	0
農林振興課		10 — 1 — 2 — 679	R6	0	0	0	0	0
35	誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
	平成28年熊本地震・豪雨災害により被害を受けた農地・農道・水路		町内業者及び町外業者(元請け、下請け)の応援を受け早期の復旧を目指す。			令和3年度中の復旧を目指す。		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
浄化槽設置整備事業		6114	R4	26,092	11,496	6,518	0	8,078
事業主管		予算科目	R5	26,092	11,496	6,518	0	8,078
環境水道課		04 — 01 — 06 — 078	R6	26,092	11,496	6,518	0	8,078
36	誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
	山都町全域		居住を目的とした住宅への合併処理浄化槽設置に対し、補助金を交付する。(50基/年)			生活排水による水質汚濁を防止する。汚水処理人口普及率(山都町:59%、県平均:86.8%)のさらなる向上		




第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 3 社会基盤整備及び利活用への促進

<b>基本施策</b>	<b>2 公共交通の確保・維持</b>	<b>関係課名</b>	<b>企画政策課</b>
基本施策の取組	・コミュニティバスや民間路線バス、タクシーなどの限りある交通資源を活かし、平成31年度に策定した「山都町公共交通網形成計画」に基づき、町民のニーズに対応した交通体系の構築を推進していきます。 ・利用の少ない便については随時運行形態等の見直しを行い、効率化と利用者の利便性を図っていきます。 ・小型モビリティ、AIバス・タクシー、新型輸送サービス(自動運転等)、MaaS(※)などの最新技術の導入の可能性を検討します。		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・山都町コミュニティバスにおける新たな運行方法(予約型(デマンド型)運行)の導入路	0路線	7路線		7路線

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	コミュニティバス運行事業		2117	R4	152,740	0	0	0	3,739
事業主管		予算科目		R5	152,740	0	0	3,739	149,001
企画政策課		02 — 01 — 11 — 527		R6	152,740	0	0	3,739	149,001
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
通院、通学等において移動手段を持たない町民			運行計画に基づくバスの運行(委託)、バス車両の管理(委託)、利用料納入(委託)			住民の日常生活のための移動手段を確保し、住み慣れた町で暮らしていくための環境をつくる。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	地方バス運行等特別対策補助金交付事業		2118	R4	31,922	0	3,061	0	0
事業主管		予算科目		R5	31,922	0	3,061	0	28,861
企画政策課		02 — 01 — 11 — 527		R6	31,922	0	3,061	0	28,861
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内を運行する民間路線バス事業者及び民間路線バスを利用する町民			民間路線バス事業者へ山都町地方バス運行等特別対策補助金(運行費補助金、生活交通路線維持費補助金)を交付する。			住民の日常生活のための移動手段を確保し、住み慣れた町で暮らしていくための環境をつくる。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 3 社会基盤整備及び利活用の促進

<b>基本施策</b>	<b>3 ユニバーサルデザインの推進</b>	<b>関係課名</b>	<b>企画政策課</b>
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路や公共施設の整備、改修においてユニバーサルデザイン化を推進します。</li> <li>・山都町ユニバーサル建築物整備促進事業等の活用促進により商店街のユニバーサルデザイン化を支援します。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
・ユニバーサルデザイン補助事業助成件数	-		1件/年

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業		R4	2,000	0	1,000	0	0	1,000
事業主管		予算科目		R5	2,000	0	1,000	0	1,000
企画政策課		2 — 1 — 11 — 15		R6	2,000	0	1,000	0	1,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民(個人や事業主)			店舗等の対象施設を誰もが利用しやすくなるように改修の際の費用の一部を助成する。対象施設: 物販店舗、ショールーム、飲食店、理髪店、美容院、ホテル、旅館、診療所、公衆浴場等			車いすの方や高齢者の方も含め、誰もが店舗等を利用しやすくなるように支援する。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 3 社会基盤整備及び利活用への促進

<b>基本施策</b>	<b>4 地域情報化施策の推進</b>	<b>関係課名</b>	<b>企画政策課</b>
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政手続きのオンライン化や福祉や農業などのデジタル化を推進することにより、利便性を高めることによる住民の満足度向上を図ります。</li> <li>RPAやAI-OCR、ICTツールなどのデジタル技術により業務の効率化を図り、住民への直接的な業務など職員でなければ真にできない業務へ更なる注力を図ります。</li> <li>デジタル技術の変化に柔軟に対応し、常に改善を続ける組織体質への変革を推進します。</li> <li>国の情報システムの標準化・共通化の方針に従い中長期的なデジタル費用の低減を図ります。</li> <li>マイナンバーとの連携強化による、住民一人ひとりに寄り添った行政サービスの実現を目指します。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・山都町地域情報化計画実施計画の進捗率	21.0%	90.00%	➡	100.0%
・光回線の普及率	29.7%	38.90%	➡	45.0%

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	ICT講習会		新規	R4	149	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	300	0	0	0	300
企画政策課		2 — 1 — 14 — 555	R6	300	0	0	0	0	300
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全住民			山都町地域情報化計画に基づき、講習会を実施する。			住民のICT技術を向上させることで、山都町の課題である地域活性化に繋げる			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	自治体DX推進業務		新規	R4	9,000	1,100	0	0	3,500
事業主管		予算科目		R5	20,000	10,000	0	3,500	6,500
企画政策課		2 — 1 — 14 — 555	R6	30,000	20,000	0	0	3,500	6,500
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
行政における全業務			システム標準化や行政手続きオンライン化など自治体DX(行政業務デジタル化)に向け、有識者の助言を受けながら推進する。			令和7年度までに、全ての業務について自治体DX(行政業務デジタル化)を完了し、住民サービスの向上を目指す。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	自治体DX対策事業		新規	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	150	0	0	0	150
企画政策課		2 — 1 — 14 — 555	R6	150	0	0	0	0	150
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全職員			自治体DXへ向け、若手職員による「自治体DX推進委員会」を設置し、講習会やセミナーを実施する。			ICTリテラシーを有する職員を育成し、システム標準化や行政手続きオンライン化などスムーズに移行する。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 4 豊かな自然環境の保全、活用

基本施策	1 自然環境及び生活環境の保全	関係課名	環境水道課・農林振興課
------	-----------------	------	-------------

基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな水環境を保全するため、水質調査等を実施し現況把握に努めます。</li> <li>・学校や地域で環境学習・教育を推進し、大気汚染の注意喚起、早期周知を徹底します。</li> <li>・山都町美しいまちづくり条例に基づき、不法投棄対策を強化するとともに、廃棄物の適正処理並びに環境美化に関する啓発活動を実施します。</li> <li>・美しいまちづくり推進員による巡視を継続し、不法投棄防止等を徹底します。</li> </ul>
---------	---

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・緑川、五ヶ瀬川流域の水質検査結果の公表	-	2回/年		2回/年
・ごみの出し方に関する出前講座の開催	4地区	0地区		28地区

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	河川水質検査事業	6113	R4 1,162	0	0	0	0	1,162
	事業主管	予算科目	R5 1,162	0	0	0	0	1,162
	環境水道課	4 — 1 — 6 — 78	R6 1,162	0	0	0	0	1,162
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町全域		緑川・五ヶ瀬川流域22地点において年4回の河川水質検査を実施			水質の状況を把握し、保全に努める。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2	美しいまちづくり推進事業	6117	R4 1,028	0	0	0	0	1,028
	事業主管	予算科目	R5 1,028	0	0	0	0	1,028
	環境水道課	04 — 01 — 06 — 078	R6 1,028	0	0	0	0	1,028
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全住民		美しいまちづくり推進員を各自治振興区に1名委託。管内の巡視、河川環境・廃棄物の不法投棄・ポイ捨ての状況報告を依頼(推進員委託料)			郷土の誇るべき自然環境を保護する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3	ごみ出しに関する出前講座	-	R4 0	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目	R5 0	0	0	0	0	0
	環境水道課	4 — 1 — 6 — 78	R6 0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町全域		ごみの適正排出について自治振興区毎に講座を開催、品目毎のごみの出し方のほか不法投棄防止対策や生ごみ処理機等によるごみの減量化対策について周知する。			ごみの適正分別、総量の削減、リサイクル率向上に繋げ、環境にやさしいまちづくりを目指す。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4	千滝クリーンハウス定期補修工事	6127	R4 40,000	0	0	0	0	40,000
	事業主管	予算科目	R5 66,330	0	0	0	0	66,330
	環境水道課	04 — 02 — 02 — 088	R6 61,500	0	0	0	0	61,500
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
全住民		今ある施設を壊れてから多額の費用をかけ修理するのではなく、稼働させながら、必要最低限の予算で、計画的に補修を行う。予算の範囲内で、補修の優先順位を付け実施する。			し尿を適正に処理することによって、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。			

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	小峰クリーンセンター定期補修工事		6127	R4	50,000	0	0	0	50,000
	事業主管	予算科目		R5	50,000	0	0	0	50,000
	環境水道課	04 — 02 — 01 — 086		R6	50,000	0	0	0	50,000
	誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
全住民			今ある施設を壊れてから多額の費用をかけ修理するのではなく、稼働させながら、必要最低限の予算で、計画的に補修を行う。予算の範囲内で、補修の優先順位を付け実施する。			一般廃棄物を適正に処理することによって、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 4 豊かな自然環境の保全、活用

<b>基本施策</b>	<b>2 地球温暖化対策、循環型社会形成</b>	<b>関係課名</b>	<b>環境水道課</b>
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>山都町地球温暖化対策実行計画に基づき、温室効果ガス排出量の削減に努めます。</li> <li>ごみ減量化のための啓発活動及び生ごみ処理機の普及に努めます。</li> <li>資源物の有効利用並びに分別意識向上のための資源ごみ集団回収事業の推進を図ります。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・資源ごみ集団回収事業登録団体数	10団体	13団体	➔	18団体
・1人1日当たりのごみの排出量	738.8g	688.5g	➔	701.8g
・公共施設の温室効果ガス排出量の2013年度比削減率	—	52.1%	➔	36.0%

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	山都町資源ごみ集団回収事業	6105	R4 782	0	0	0	0	782
	事業主管	予算科目	R5 782	0	0	0	0	782
	環境水道課	04 — 01 — 06 — 078	R6 782	0	0	0	0	782
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内教育関係団体(学校PTA・育友会)、児童・生徒育成団体(子ども会・児童会・生徒会・部活動団体)、消費・生活改善団体(老人会・女性の会・生活改善グループ等)、自治団体(自治振興区・区等)		山都町が指定する資源ごみの分別基準に基づき集団回収活動を行う団体を支援する(登録団体への助成金交付)			ごみの減量と資源の有効活用を図る。ごみの再資源化及びごみ問題に対する町民の意識の向上を目指す。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2	山の都エコライフ支援事業(生ごみ処理機設置事業)	6104	R4 100	0	0	0	0	100
	事業主管	予算科目	R5 100	0	0	0	0	100
	環境水道課	02 — 01 — 22 — 668	R6 100	0	0	0	0	100
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
自らが居住する町内の住宅		生ごみ処理機設置に係る費用の一部を助成する			環境に優しいまちづくりの推進を図る			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3	公共施設の温室効果ガス排出量の削減	—	R4 0	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目	R5 0	0	0	0	0	0
	環境水道課	— — —	R6 0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町 公共施設		山都町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、町の事務及び事業に関し温室効果ガス排出量の把握や職員間の情報共有を行う。			温室効果排出量を削減し、地球温暖化対策を積極的に推進する。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4	公共施設の省エネルギー推進	—	R4 0	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目	R5 0	0	0	0	0	0
	環境水道課	— — —	R6 0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町 公共施設		庁舎等で昼休みの一斉消灯、冷暖房の適切な温度設定、使わない電源コンセントを抜く、使わない機器の電源は切る 等			エネルギー使用量の削減を目指す。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ3 「山の都」での暮らしを守る環境づくり

基本方針 4 豊かな自然環境の保全、活用

<b>基本施策</b>	<b>3 再生可能エネルギーの推進</b>	<b>関係課名</b>	環境水道課・企画政策課
基本施策の取組	・「山の都」の豊富な資源を活用した風力や水力、バイオマス(動植物起源の有機資源)発電などの導入について調査・研究を推進します。 ・地域住民の自然エネルギーへの理解を促進するため、視察研修会や、広報紙等による啓発を行います。 ・家庭への太陽光・太陽熱利用システム等の設置補助により環境にやさしいまちづくりを推進します。		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
・再生可能エネルギー電力自給率	173.00%		200.00%

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	ペレットストーブ等設置事業	6101	R4	1,400	0	0	0	1,400
	事業主管		予算科目	R5	1,400	0	0	0
	環境水道課	02 — 01 — 26 — 778	R6	1,400	0	0	0	1,400
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内に住所を有する個人及び事業者		自らが居住する町内の既存住宅及び新築住宅(店舗等との併用住宅を含む)に設置する薪ストーブ又はペレットストーブの設置費用の一部を助成する。			環境に優しいまちづくりの推進を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2	住宅用太陽光発電システム設置事業	6102	R4	900	0	0	0	900
	事業主管		予算科目	R5	900	0	0	0
	環境水道課	02 — 01 — 26 — 778	R6	900	0	0	0	900
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
自らが所有する町内の既存住宅及び新築住宅(店舗等との併用を含む)		太陽光発電システムの設置費用の一部を助成する。			環境に優しいまちづくりの推進を図る			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3	太陽熱利用システム設置事業	6103	R4	600	0	0	0	600
	事業主管		予算科目	R5	600	0	0	0
	環境水道課	02 — 01 — 26 — 778	R6	600	0	0	0	600
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
自らが居住する町内の既存住宅及び新築住宅(店舗との併用住宅を含む)		太陽熱利用システム施設費用の一部を助成する。			環境に優しいまちづくりの推進を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4	清和水力発電所	13116	R4	5,792	0	0	0	5,792
	事業主管		予算科目	R5	5,792	0	0	5,792
	清和支所	2 — 1 — 15 — 16	R6	5,792	0	0	0	5,792
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町		小水力発電所での売電を行う。(施設の維持管理、点検委託)※FIT価格での売電収入は、令和7年6月末をもって終了。それまでは年間2千万円の収入を予定している。			エネルギーの地産地消を実現する。			

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 1 住民主体の地域づくりの推進

<b>基本施策</b>	<b>1 自治振興区による地域づくりの推進</b>	<b>関係課名</b>	総務課・企画政策課・建設課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治振興区を中心とした住民自治活動の一層の充実を図るため、情報発信や相談体制の充実を図り活動を支援します。</li> <li>・「やまとが輝く28の未来図」の継続した取組を支援します。</li> <li>・自治振興区の実情、課題を把握した上で、共通理解を深め、住民自治組織のさらなる高揚を図ります。</li> </ul>		

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
・地域ビジョンに取り組む自治振興区数	28区		28区

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
	自治振興区助成金交付事業		2147	26,121	0	0	0	0	26,121
	企画政策課	2 — 1 — 12 — 397	R4	26,121	0	0	0	0	26,121
			R5	26,121	0	0	0	0	26,121
			R6	26,121	0	0	0	0	26,121
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
自治振興区代表者、各自治振興区			地域社会の運営及び課題の解決並びに地域振興に係る活動を自主的に行う自治振興区に助成金を交付する。			自治振興区の運営及び活動を支援する			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
	自治振興区独自事業補助金交付事業		2148	8,400	0	0	0	0	8,400
	企画政策課	2 — 1 — 12 — 397	R4	8,400	0	0	0	0	8,400
			R5	8,400	0	0	0	0	8,400
			R6	8,400	0	0	0	0	8,400
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
自治振興区代表者、各自治振興区			地域の資源と特性を活かした事業を実施する自治振興区に補助金を交付する。			自治振興区による地域振興の取り組みを支援する。			



第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 1 住民主体の地域づくりの推進

<b>基本施策</b>	<b>2 地域づくり・まちづくり団体等の育成</b>	<b>関係課名</b>	企画政策課・山の都創造課・生涯学習課
基本施策の取組	・サポートセンター事業の一層の充実を図り、地域づくり・まちづくり団体が行う地域の独自性を活かした自主的な活動や団体間の連携の場づくりを支援します。 ・大矢野原演習場周辺地域について、住民が安心・安全に暮らせるよう支援します。 ・地域課題を見据え、地域をつなぎまた牽引する地域リーダーを育成する機会を作ります。 ・地域おこし協力隊を活用し、地域課題の解決に向けた取組を行います。		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・山都経営塾の塾生参加者数	—	12人	▲	20人/年
・サポートセンター取扱件数	11件/年	13件/年	▲	15件/年

【事務事業】

(千円)									
事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
1 サポートセンター事業	2149	R4	440	0	0	0	0	440	
		R5	440	0	0	0	0	440	
	企画政策課	2 — 1 — 12 — 397	R6	440	0	0	0	440	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
自治振興区やNPO法人などの民間団体、地域づくり団体など、自主的にまちづくりに取り組む団体等		各団体の自主開催イベントの企画運営、町、県、国などへ提出する各種書類等作成サポートなどを直接的に支援・補完する。また、それらを行政とつなぐ中間支援機能を担う。(委託料)			各団体のまちづくり活動の実現に寄与する。				

事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
2 山の都のまちづくり支援事業(山の都創造ファンド)	2307	R4	2,000	0	0	0	0	2,000	
		R5	2,000	0	0	0	0	2,000	
	企画政策課	2 — 1 — 22 — 616	R6	2,000	0	0	0	2,000	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
活動の拠点が町内に存在する団体		各団体が実施するイベントや交流事業、研修会など住民主体のまちづくりに資する事業への補助金交付			地域住民が自主的かつ主体的に行う公益的なまちづくり活動を支援する。				

事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
3 地域おこし協力隊事業	2138	R4	39,078	0	0	0	0	39,078	
		R5	39,078	0	0	0	0	39,078	
	企画政策課	— — —	R6	39,078	0	0	0	39,078	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
地域おこし協力隊員、町民、山都町		地域おこし協力隊員が地域住民や団体等と連携し、地域おこし協力活動を実施する。(人件費)			地域の活性化、維持・強化を図る。				

事業名	事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
4 コミュニティ活動助成事業(宝くじ助成事業)	2130	R4	6,100	0	0	0	6,100	0	
		R5	6,100	0	0	0	6,100	0	
	企画政策課	2 — 1 — 12 — 397	R6	6,100	0	0	0	6,100	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
町が認めるコミュニティ組織(自治振興区等)で助成が決定した団体		活動助成金の交付			各コミュニティ組織の地域づくりを推進する。				

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	集落支援員配置事業	—	R4	2,809	0	0	0	2,809
	事業主管	予算科目		R5	2,809	0	0	2,809
	企画政策課	— — —	R6	2,809	0	0	0	2,809
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
集落支援員、集落			集落支援員の配置			集落及び集落活動の維持		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6	山都経営塾	9212	R4	5,565	0	0	0	5,565
	事業主管	予算科目		R5	5,600	0	0	5,600
	山の都創造課	2 — 1 — 21 — 586	R6	5,600	0	0	0	5,600
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
若手後継者、集落、地業者			山都経営塾の塾生募集を町全域に行う。関係機関への周知、広報、塾生への周知、コーディネータースキルの熟成、当日運営、公開講座、最終発表の町政広報			農業だけでなく、地域資源や観光を絡めた新しい価値を 発見できる地域リーダーの発掘と育成。		

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7	女性団体活動支援事業 (山都町女性の会連絡協議会助成)	12132	R4	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目		R5	450	0	0	450
	生涯学習課	9 — 4 — 2 — 205	R6	450	0	0	0	450
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
自治振興区女性部、山都町女性の会連絡協議会			会員相互の意見交換会、魅力アップ塾(講演会・セミナー)開催			女性の地位向上と教養を高め、自治振興区女性部の組織の活性化し、住みよい地域づくりを図る。		

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 2 移住・定住の促進

基本施策	1 住環境整備	関係課名	建設課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者定住促進を図るため、「山都テラス」の宅地分譲を開始しており、移住定住を支援します。</li> <li>・高速道路開通に伴い都市圏への通勤時間の短縮が図れることから、若者が山都町に「住みたい」という希望をかなえるため、若者のニーズにあった住宅の整備を進めます。</li> <li>・住民が住みよいと感じるよう、老朽化した公営住宅の改善整備を促進し生活環境の向上を図ります。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・老朽化した住宅地の建替え集約	—	4戸		40戸
・若者定住用住宅建設戸数	—	0戸		12戸
・定住支援住環境整備事業補助件数	—	2件		累計10件

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	町営住宅の長寿命化	8216	R4 97,017	38,446	0	36,100	0	22,471
	事業主管	予算科目	R5 79,000	31,500	0	38,500	0	9,000
	建設課	07 — 04 — 01 — 167	R6 70,000	27,000	0	33,000	0	10,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町営住宅(公営住宅、特定公共賃貸住宅、一般住宅、小集落改良住宅)及びその入居者		老朽化住宅の用途廃止と長寿命化型改修(屋根・外壁・居住性改善)を行う。			入居者の最低限の住環境を維持する			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2	若者定住住宅建設事業	8225	R4 184,708	91,000	0	91,000	0	2,708
	事業主管	予算科目	R5 0	0	0	0	0	0
	建設課	7 — 4 — 4 — 169	R6 0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
子育て世帯又は新婚世帯		若者向け住宅を建設する。(下市:12戸)			今後の長期的な山都町への居住とまちづくりの担い手となる若者・子育て世代の人口増加及び定住化を図る。			

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3	公営住宅整備事業	8226	R4 0	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目	R5 45,000	7,500	0	30,000	0	7,500
	建設課	7 — 4 — 4 — 169	R6 81,000	40,000	0	40,000	0	1,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
老朽化住宅入居者及び住宅困窮者		長寿命化する住宅に老朽住宅入居者の移転集約を促し、用途廃止と解体を進め空いた敷地を活用して建て替えを行う(南田)			耐用年数を経過した町営住宅入居者の住環境の改善を図ると共に、新たな住宅希望者の選択肢を増やす。			

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 2 移住・定住の促進

基本施策

2 空き家対策

関係課名

山の都創造課

基本施策の取組

- ・空き家情報の集積(データベース化)、空き家改修・活用への補助など、空き家利活用の仕組みを構築したので、登録者を増やしマッチングを充実させます。
- ・区長・組長等の協力を得て、随時、地域の空き家情報を収集します。
- ・空き家データベースへの登録や空き家へ入居しやすい地域の環境づくりを推進します。

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・空き家の活用軒数	60軒	96軒		累計110軒

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	山の都定住支援事業		9219	R4	10,000	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	10,000	0	0	0	10,000
山の都創造課		02 — 01 — 22 — 618		R6	10,000	0	0	0	10,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内への移住・定住を希望する方			空き家改修費用の補助 補助率4/5、上限100万円			住居確保の取組の一つとして空き家の利活用及び移住定住の促進につなげる。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	空き家対策事業(空き家バンク)		9218	R4	3,000	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	800	0	0	0	800
山の都創造課		06 — 01 — 05 — 545		R6	800	0	0	0	800
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町内の住居を求める方			利用可能な空き家情報を提供 (システム使用料)			空き家の有効活用と移住定住の促進に繋げる。 (空き家等対策計画策定)			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 2 移住・定住の促進

<b>基本施策</b>	<b>3 定住支援の仕組みづくり</b>	<b>関係課名</b>	<b>山の都創造課</b>
<b>基本施策の取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 移住の相談窓口として「山の都地域しごとセンター」を開設し、空き家情報や仕事のあっせんなど親身になった体制を整え、移住のサポートを行います。</li> <li>・ インターネット上に公開している移住定住交流サイト「山都暮らし人交流サイト」を活用し、定住に関する多様な情報の発信を行います。</li> <li>・ 短期滞在施設を活用し、移住希望者が「山の都」での生活の準備ができる環境整備を行います。</li> <li>・ 結婚相談員を通じて情報交換活動を推進し、町内の独身者に出会いの場を提供します。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・短期滞在施設数	8棟	9棟	➡	9棟
・移住定住者の新規就職・就業・就農の相談件数	29件/年	49件/年	➡	40件/年
・後継者交流促進事業を活用した成婚の数	2組/年	3組/年	➡	2組/年
・山都暮らし人交流サイトの閲覧数、登録数	208,420回/年、30件	85,855回/年、34件	➡	250,000回/年、50件

【事務事業】

(千円)									
事業名	事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1 後継者交流促進事業 (YOU&YOU)	9224	R4	3,000	0	0	0	0	3,000	
		R5	3,000	0	0	0	0	3,000	
	山の都創造課	06 — 01 — 05 — 545	R6	3,000	0	0	0	3,000	
<b>誰(何)が事務事業の対象か【対象】</b>		<b>どのような手段を使って【手段】</b>				<b>対象をどうしたいか【意図】</b>			
町内外の独身者で、出会いを求め人		交流会の開催、結婚相談員の活用 (集落支援員報償費)				成婚者を増やし、町内定住者を増やす。			

事業名	事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2 山の都地域しごと支援事業	9220	R4	8,250	0	0	0	0	8,250	
		R5	8,250	0	0	0	0	8,250	
	山の都創造課	02 — 01 — 21 — 586	R6	8,250	0	0	0	8,250	
<b>誰(何)が事務事業の対象か【対象】</b>		<b>どのような手段を使って【手段】</b>				<b>対象をどうしたいか【意図】</b>			
町内への移住を検討する方、空き家の利活用を検討されている方		町内の住居情報等の提供、しごとセンター事業の委託(移住希望者情報を町と情報共有、相談受付、補助事業等の紹介、県外移住相談会等への参加)				町内の住居情報等を提供し、移住・定住に繋げる。			

事業名	事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3 短期滞在施設事業	9221	R4	350	0	0	0	0	350	
		R5	350	0	0	0	0	350	
	山の都創造課	06 — 01 — 05 — 545	R6	350	0	0	0	350	
<b>誰(何)が事務事業の対象か【対象】</b>		<b>どのような手段を使って【手段】</b>				<b>対象をどうしたいか【意図】</b>			
町外から本町へ移住を希望する方		短期滞在型施設の維持管理(修繕料・電気料金)				本町の魅力を知っていただく時間を確保するために短期滞在型施設を利用していただき、移住に繋げる。			

事業名	事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
4 移住定住情報発信事業	9222	R4	660	0	0	0	0	660	
		R5	660	0	0	0	0	660	
	山の都創造課	6 — 1 — 5 — 545	R6	660	0	0	0	660	
<b>誰(何)が事務事業の対象か【対象】</b>		<b>どのような手段を使って【手段】</b>				<b>対象をどうしたいか【意図】</b>			
町内への移住を検討される方		本町の暮らしに必要な情報発信 (移住定住マッチングサイトSMOUT利用料)				本町の魅力をアピールし、情報を提供することで、移住、定住者増を図る。			

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5	山都町定住支援住環境整備事業	9230	R4	3,000	0	0	0	0	3,000
	事業主管		予算科目	R5	3,000	0	0	0	0
	山の都創造課	6 — 1 — 5 — 545	R6	3,000	0	0	0	0	3,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
転入前5年以上継続して山都町外に住民登録していた方が、転入後住宅を取得された場合。		補助金の交付			移住者の住宅取得を支援し、町内定住を促進する。				

事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6	山都町結婚新生活支援事業	新規	R4	1,800	0	1,200	0	0	600
	事業主管		予算科目	R5	1,800	0	1,200	0	0
	山の都創造課	6 — 1 — 5 — 545	R6	1,800	0	1,200	0	0	600
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
新婚世帯令和4年1月1日～令和5年3月31日までの間(対象期間)婚姻届を提出、受理された夫婦		住居費、引越費用 補助金交付 所得証明書をもとに、令和3年1月1日～令和3年12月31日までの夫婦の所得を合算した額400万未満			婚姻に伴う経済的負担を軽減することにより、地域における少子化対策の強化				

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 3 「山の都」で育まれた歴史・文化の保全

<b>基本施策</b>	<b>1 身の回りに溢れる地域資源（文化財等含む）の再認識と活用</b>	<b>関係課名</b>	生涯学習課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財の継続的な調査、保存管理、活用、普及啓発を行います。</li> <li>町内に存在する全国的にみても重要な遺跡の基礎調査を継続的に実施し、「山の都」の個性となりうる新たな価値を見だし、住民への啓発に努め、「山の都」の魅力として発信します。</li> <li>身の回りに溢れる新たな地域資源（文化財等を含む）の発掘と活用を進めます。</li> <li>地域の先達者への聞き書き等を通じ、地域の歴史を後世へ継承します。</li> </ul>		

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
指定文化財の数	118件	118件	➡	現状維持

## 【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	文化財保護事業	12146	R4 9,372	0	0	0	0	9,372
	事業主管	予算科目	R5 9,372	0	0	0	0	9,372
	生涯学習課	9 — 4 — 5 — 202	R6 9,372	0	0	0	0	9,372
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】		対象をどうしたいか【意図】				
町民(国民) 町内指定文化財、その他一般文化財		町内の文化財の調査、保存管理、活用、普及啓発の実施 (事業費内訳:民俗資料館補修工事(茅葺、建物修理))		町民(国民)の財産である文化財を将来へ保存・継承する。 町民の地域への理解を深め、愛着や誇りを醸成する。				

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2	通潤橋保存活用事業	12147	R4 10,203	0	0	0	8,075	2,128
	事業主管	予算科目	R5 10,203	0	0	0	5,000	5,203
	生涯学習課	9 — 4 — 13 — 546	R6 10,203	0	0	0	5,000	5,203
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】		対象をどうしたいか【意図】				
町民(国民) 通潤橋		重要文化財「通潤橋」の保存管理・活用・調査等の実施 (事業費内訳:通潤橋保存活用検討委員会経費、通潤橋除草経費、調査、石垣等のモニタリング経費)		通潤橋の保存 よりよい通潤橋の保存活用体制、方法等の確立				

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3	重要遺跡確認緊急調査事業	12148	R4 0	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目	R5 0	0	0	0	0	0
	生涯学習課	9 — 4 — 6 — 481	R6 0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】		対象をどうしたいか【意図】				
町民(国民)		町内に残る重要な遺跡の調査及び、再評価による価値付けの実施(調査履歴:矢部城(愛藤寺城)・通潤用水・津留ヶ淵道) (事業費内訳:津留ヶ淵道報告書作成経費)		より良い対象文化財の保存・活用 積極的な周知による町民の郷土への誇りの醸成				

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4	天然記念物調査・保護事業	12151	R4 4,357	0	2,168	0	1,000	1,189
	事業主管	予算科目	R5 4,357	0	2,168	0	1,000	1,189
	生涯学習課	1 — 9 — 4 — 660	R6 4,357	0	2,168	0	1,000	1,189
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】		対象をどうしたいか【意図】				
ゴイソツバメシジミ(国指定天然記念物)		環境省九州地方環境事務所が策定するゴイソツバメシジミ保護増殖事業実施計画に基づき、文化庁、林野庁、その他関係機関と連携のもと事業を進める。		希少種である対象の個体数が危機的状況にあり、早急に保護する必要がある。				

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 3 「山の都」で育まれた歴史・文化の保全

<b>基本施策</b>	<b>2 地域文化の維持・伝承</b>	<b>関係課名</b>	<b>生涯学習課</b>
基本施策の取組	・各地域に現存する祭り等の年中行事や伝統芸能等の保存、継承を進め後継者の育成を支援します。また、すべての住民が地域の文化に触れ合える機会を確保します。		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・郷土芸能保存会組織の団体数	11団体	11団体	➡	現状維持

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	伝統芸能保存会支援事業		12149	R4	300	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	300	0	0	0	300
生涯学習課		9 — 4 — 5 — 202	R6	300	0	0	0	0	300
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町内に残る伝統芸能保存会11団体			町内にある文楽・神楽・棒踊り等の保存会への助成			伝統芸能の担い手の方々への支援 町との良好な連絡体制の確立			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	清和文楽保存事業		12148	R4	332	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	332	0	0	0	332
生涯学習課		9 — 4 — 5 — 202	R6	332	0	0	0	0	332
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
清和文楽			講座並びに通年教室、用具調査、九州人形フェスティバル開催事業			清和文楽人行芝居の保存、調査、啓発			



## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 3 「山の都」で育まれた歴史・文化の保全

基本施策

3 芸術文化の振興

関係課名

生涯学習課

基本施策の取組

- ・質の高い優れた芸術文化に直に触れる機会を提供し、豊かな感性を育成します。
- ・町内の文化芸術関係団体や独自の活動者等と連携し、芸術文化事業の推進を行います。

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・山都ふれあいコンサート参加者数	280人/年	0人/年		340人/年

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
	ふれあいコンサート委託		12130	2,000	0	0	0	0	2,000
			R4						
			R5	2,000	0	0	0	0	2,000
	生涯学習課	09 — 04 — 01 — 200	R6	2,000	0	0	0	0	2,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民、町外参加者、フラ愛コンサート事業業務受託者(公益基金 時の橋)			コンサートを2会場で開催(公益基金 時の橋 への委託)			素晴らしい芸術文化を山都町で直に触れ、町民に美しい心と豊かな感性を育む。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
	文化協会活動支援事業		12110	360	0	0	0	0	360
			R4						
			R5	360	0	0	0	0	360
	生涯学習課	09 — 04 — 01 — 200	R6	360	0	0	0	0	360
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町の文化芸術団体及び個人			町内の文化芸術関係団体(個人)等と連絡調整を図り、積極的に文化事業の推進に努める。(文化協会への助成金)			地域文化の発展、振興に寄与する。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事業主管	予算科目							
	映画上映		12206	550	0	0	0	0	550
			R4						
			R5	550	0	0	0	0	550
	生涯学習課	09 — 04 — 10 — 207	R6	550	0	0	0	0	550
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町民			映画上映業務を『よい映画を観る会』に委託し、町立図書館本館ホールを拠点に、良質な映画鑑賞の場を提供する。			良質な映画鑑賞の場を提供することにより、町民に豊かな感性を育成する。			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ4 「山の都」の個性が輝く地域づくり

基本方針 4 「山の都」らしい魅力ある景観づくりの推進

基本施策	1 自然・風土と調和した景観づくりの推進	関係課名	企画政策課・生涯学習課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先人が培ってきた貴重な景観を継承するため、必要なルール・基準を設け、景観の保全を推進します。</li> <li>・重要文化的景観「通潤用水と白糸台地の棚田景観」を「山の都」における景観づくりの重点地域として保全・活用を推進します。</li> <li>・山都町の景観の価値観をさらに高めることで、将来にわたって町民の暮らしの向上と健康・交流事業の相乗効果につながるよう、景観の活用を推進します。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
緑化事業に取り組む団体の申請件数	2件/年		5件/年

【事務事業】

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1	重要文化的景観保護推進事業	12150	R4	39,085	0	24,949	0	4,136	
	事業主管	予算科目	R5	39,085	0	24,949	0	4,136	
	生涯学習課	9 — 4 — 6 — 465	R6	39,085	0	24,949	0	4,136	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
町民(国民)		文化的景観整備活用計画を策定し、文化的景観と調和した整備を進めるための必要なルールや基準を設け良好な景観づくりを推進する。 (委員会運営経費 R4:通潤橋周辺遊歩道整備)			重要文化的景観「通潤用水と白糸台地の棚田景観」の継承				

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
2	良好な景観づくりのための意識啓発	—	R4	0	0	0	0	0	
	事業主管	予算科目	R5	0	0	0	0	0	
	企画政策課	— — —	R6	0	0	0	0	0	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
町民、地域の住民団体等		景観形成住民協定の普及と活用の推進及びガイドライン等の作成			景観の価値観を高める				

事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
3	環境整備事業	—	R4	0	0	0	0	0	
	事業主管	予算科目	R5	0	0	0	0	0	
	企画政策課	— — —	R6	0	0	0	0	0	
誰(何)が事務事業の対象か【対象】		どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】				
地域の住民団体や学校		自治振興区等の地域団体が実施する「花いっぱい運動」、地域の草刈り、清掃活動など美しい景観づくりへの支援			景観の価値観を高める				

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ5 効果的な行財政運営

基本方針 1 行財政運営の効率化と具体的な財政支出の縮減、事務事業の評価・見直し

		<b>関係課名</b>	総務課・企画政策課
基本施策の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務事業を評価し、社会情勢に配慮した事業規模となるように適宜調整し、財政支出の縮減と合わせて、町債借入の抑制により将来負担の軽減を図ります。</li> <li>・将来的な行政運営を見越した体制の見直しや重点施策に絞った特徴ある人員配置、職員のマンパワーがなければ動かすことができない部門の見直し、公営部門と民営化部門の事業の整理を行うなど、組織の再編に取り組みます。</li> <li>・新たな事務事業を実施する際は、目標、効果、達成年度等を明確に設定します。</li> <li>・消防、ごみ処理等における広域連携の維持を図ります。</li> </ul>		

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・経常経費充当一般財源	6,265百万円	6,078百万円	▲	5,950百万円
・事務事業評価件数及び見直し件数	評価体制構築中		▶	年間36事業見直し

【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	事務事業評価		2145	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
企画政策課		02 — 01 — 11 — 015		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
職員及び町民			担当課による一次評価、行革幹事会による二次評価等を実施することにより、事業の見直しを図る。			限られた財源の効率的・効果的な活用、職員の意識改革・政策形成能力の向上、業務の改革・改善、行政の説明責任			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	職員任免業務(定員管理)		1201	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
総務課		— — —		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
職員			「定員管理計画」に基づく職員の人員管理			効率的な人員配置を図る			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	広域事務負担事業(熊本連携中枢都市圏)		2104	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
企画政策課		— — —		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
連携中枢都市(熊本市)、近隣市町村(26市町村)			広域連携事業についての協議や国への要望活動等に取り組む			地域を活性化し経済を持続可能なものとし、住民が安心して暮らしていけるよう、圏域の市町村が連携し、人々が集まる魅力的な圏域を形成する			

第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ5 効果的な行財政運営

基本方針 2 人事評価制度の導入、職員の意識改革

<b>関係課名</b> 総務課	
<b>基本施策の取組</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事評価制度の導入により職員の意識高揚を図り、地域公務員への意識の改革を推進します。</li> <li>・職員の潜在能力を開発し、効率的な人材配置を実現します。</li> <li>・地域あつての職員であることを常に自覚し、自発的に各種研修会等を受講する等自己研さんに努めることができるよう、職員自身による自己啓発の機会を確保することにより、町職員の人材育成を図ります。</li> <li>・職員間の情報伝達力の向上により相互理解度を高め、意識の集約を図るとともに、職員の心身の負担の軽減や健康増進を推進し、「山の都」を支える人材を育成します。</li> </ul>

【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)	目標値(R6)
・人事評価実施対象職員	一般職への導入	一般職員へ導入済み	医療職・技能労務職を含む全職員実施

【事務事業】

(千円)

事業名	事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
職員研修・人材育成業務(人事評価)	1206	R4	3,593	0	0	0	0	3,593
		R5	3,593	0	0	0	0	3,593
		R6	3,593	0	0	0	0	3,593
事業主管	予算科目							
総務課	02 — 01 — 01 — 003							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
職員			評価者、被評価者で組織及び個人の目標を共有し、コミュニケーションを密にとりながら、業務進捗を確認し合い、目標達成を目指す。 (評価システム委託料)			職員個々人の資質を向上させ、業務改善、事務の効率化、組織の活性化に繋げる。		

事業名	事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
職員研修・人材育成業務	1210	R4	1,740	0	0	0	0	1,740
		R5	1,740	0	0	0	0	1,740
		R6	1,740	0	0	0	0	1,740
事業主管	予算科目							
総務課	02 — 01 — 01 — 003							
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】		
職員、町民			職員に内部、外部機関等での研修を実施し、職務の遂行にあたり必要な知識及び技能等の習得を図る。			事務の効率化や住民サービスの向上に繋げる。		

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ5 効果的な行財政運営

基本方針 3 行政情報の適正な管理

関係課名

総務課・税務住民課

## 基本施策の取組

- ・ 行政が分散して持っている各種情報を統合して一元管理するための情報の集積を図り、行政情報の効果的な活用を推進します。
- ・ 文書管理の統一化により、文書情報の総合管理を実現させるとともに、電子化による各種手続きの簡素化を実現します。
- ・ 住民情報の管理にあたり、マイナンバー制の導入を踏まえた情報防護対策の強化を図ります。
- ・ 情報を整理する道具(ソフトウェア)の活用により、職員間の情報共有・伝達による相互理解を促進するとともに、不要な紙の使用を減らします。
- ・ 新築家屋、増改築家屋や滅失した家屋等の把握漏れがないように定期的な調査を実施し、公平公正な課税に努めています。

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・山都町資産台帳システムの構築	—		—	システムの構築

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号		事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
	事業主管	予算科目									
	課税適正化事業 (固定資産土地評価業務委託)		3115	R4	3,163	0	0	0	0	3,163	
	税務住民課	2 — 2 — 2 — 26		R5	3,163	0	0	0	0	3,163	
				R6	3,163	0	0	0	0	3,163	
	誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】				対象をどうしたいか【意図】			
	山都町の土地に係る固定資産税納税義務者			土地評価作業を専門知識を有する不動産鑑定士に委ね、当該評価結果を踏まえ、土地に係る固定資産の評価額を算定し、賦課を行う。				町内及び近隣自治体の状況を踏まえた評価バランスを図ることで、固定資産(土地)の適切な評価額を算定することが可能となり、結果的に公平・公正な納税に繋がる。			

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

カクゴ5 効果的な行財政運営

基本方針 4 行政財産の適正な管理

関係課名 総務課

基本施策の取組	・ 公有財産の一元管理やその状況の把握、管理方針の決定を行うとともに、不必要な財産の処分を検討し、遊休施設、空き部屋等については有効活用を推進します。
---------	---

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・ 公共施設延べ床面積	177,794㎡	182,663㎡	➡	172,432㎡

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	公共施設等総合管理計画に関すること		1316	R4	0	0	0	0	0
	事業主管	予算科目		R5	0	0	0	0	0
	総務課	02 — 01 — 05 — 011		R6	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
各公共施設利用者			R3に改訂した公共施設等総合管理計画並びに各個別施設計画に基づき対応する。			各公共施設の更新、統廃合、長寿命化による財政負担の軽減、平準化を図る。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	町有林の管理に関すること		1304	R4	25,384	0	1,661	0	6,396
	事業主管	予算科目		R5	25,713	0	1,600	0	6,300
	総務課	02 — 01 — 05 — 010		R6	26,050	0	1,600	0	6,300
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
町有林			町有林の適正な管理(下刈、間伐等) (管理委託料)			財産価値の向上を図る。			

## 第2次山都町総合計画実施計画（令和4年度～令和6年度）

## カクゴ5 効果的な行財政運営

## 基本方針 5 住民参画、情報公開、広報・広聴の充実

関係課名

総務課・企画政策課

## 基本施策の取組

- ・地域や団体からの要望に応じた意見交換会の開催やパブリックコメントの実施により、住民参画の機会を確保します。
- ・町議会や各種行政委員会、審議会の活動を積極的に公開し、住民の町政に対する関心を高めます。
- ・広報記事の充実を図り、各種情報発信媒体を活用した広報手段の確立を図ります。
- ・山都町情報公開条例に基づき適切な情報公開を行います。

## 【指標】

指標名	現状値(H30)	実績値(R2)		目標値(R6)
・SNSのフォロワー数の合計	—	3,145人	➡	3,000人
・町ホームページのアクセス数	480,589回/年	1,581,106回/年	➡	600,000回/年

## 【事務事業】

(千円)

1	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	広報業務		2213	R4	4,415	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	4,000	0	0	0	4,000
企画政策課		02 — 01 — 13 — 006	R6	4,000	0	0	0	0	4,000
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町の全ての関係者			山都町の活性化に繋がる広報誌の発行			町民が町に誇りを持つと共に、町外の方が本町へ興味を持つような紙面づくり。			

2	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	広聴事業		—	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
企画政策課		— — —	R6	0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町の全ての関係者			山都町公式ホームページの問い合わせフォーム等の活用			町民が、多様な意見や建設的な意見等を積極的に提言することで、町政への参画の活性化を図る。			

3	事業名		事業番号	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	総合計画調整事業		2107	R4	0	0	0	0	0
事業主管		予算科目		R5	0	0	0	0	0
企画政策課		2 — 1 — 11 — 15	R6	0	0	0	0	0	0
誰(何)が事務事業の対象か【対象】			どのような手段を使って【手段】			対象をどうしたいか【意図】			
山都町すべての関係者			総合計画を策定し、各施策の進捗状況の把握や、事業の見直しを適宜行い、内容について公表する。 (R5.6:第3次山都町総合計画策定)			目指す将来像の実現			